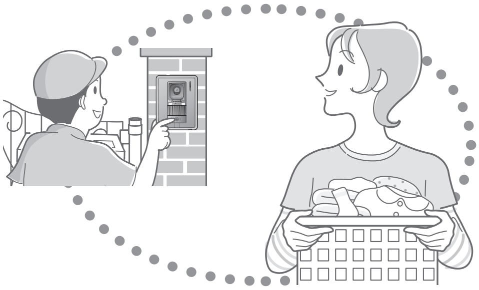
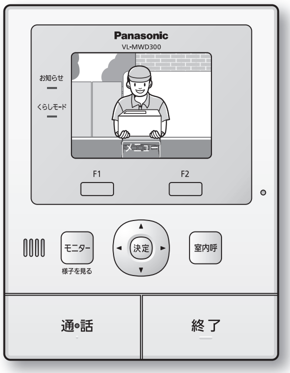
Panasonic

取扱説明書

製品名	ワイヤレスモニター付 テレビドアホン 電源コード式	テレビドアホン 電源コード式
品番	ブイエル エスダブリューディー ケイエル **VL-SWD300KL** （VL-V522L VL-MWD300KL VL-WD609）のセット	ブイエル エスブイディー ケイエル **VL-SVD300KL** （VL-V522L VL-MWD300KL）のセット



VL-V522L



VL-MWD300KL
（本体表示：VL-MWD300）

VL-SVD300KLには
付属されていません

VL-WD609

Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルに
ご協力ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

工事説明書 別添付

保証書 別添付

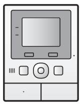
■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■**ご使用前に「安全上のご注意」(8～10ページ)を必ずお読みください。**
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

確認と準備
通話／モニター
録画／再生
くらしモード
電話/ファクスとの連携
他機器との連携
こんなとき
お好み設定
必要なとき
困ったとき

はじめに

本書は、VL-SWD300KLとVL-SVD300KLの
２機種共用の説明書です。

カメラ玄関子機
（本書の表記：**ドアホン**）



モニター親機
（本書の表記：**ドアホン親機**）

VL-SVD300KLをご使用の方へ

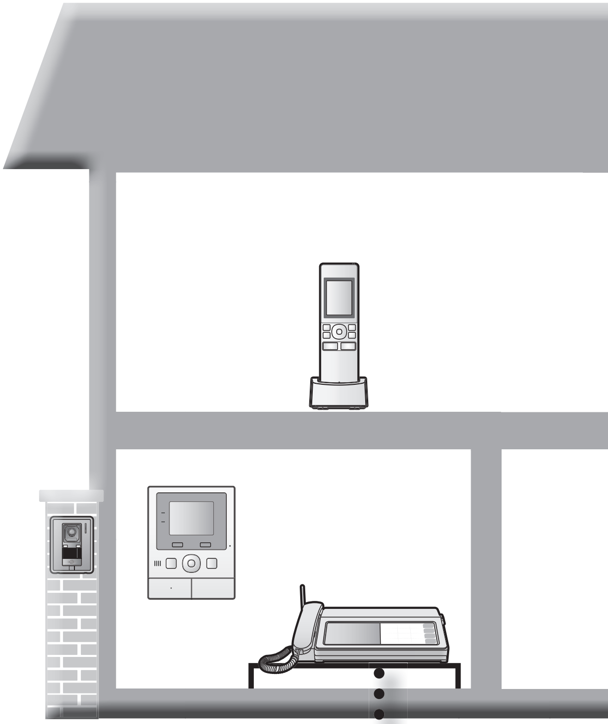
本書の説明にはVL-SWD300KLの表示画面を使用しています。
VL-SVD300KLは子機がないため、画面の表示が本書の記載と異なる場合があります。

ワイヤレスモニター子機
（本書の表記：**子機**）

**VL-SWD300KL
のみ1台付属**

VL-SWD300KL、VL-SVD300KLともに、あとから子機を増設できます

付属と合わせて **6 台まで**
（別売品☞ 82ページ）



◆さらに便利に…

電話/ファクスと連携する
（☞ 47ページ）

電話/ファクスでドアホン通話ができます。

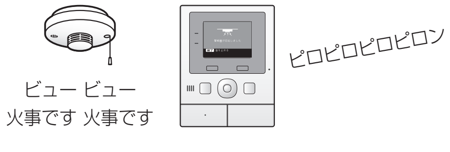
● 対応機種は
（☞ 82ページ）

1 台のみ

こんな機器にもつながります（対応機種は☞ 82、83ページ）

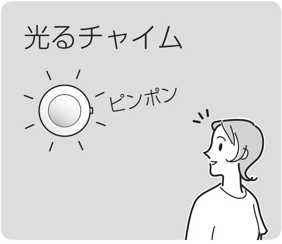
■警報器（火災・地震）やコール機器

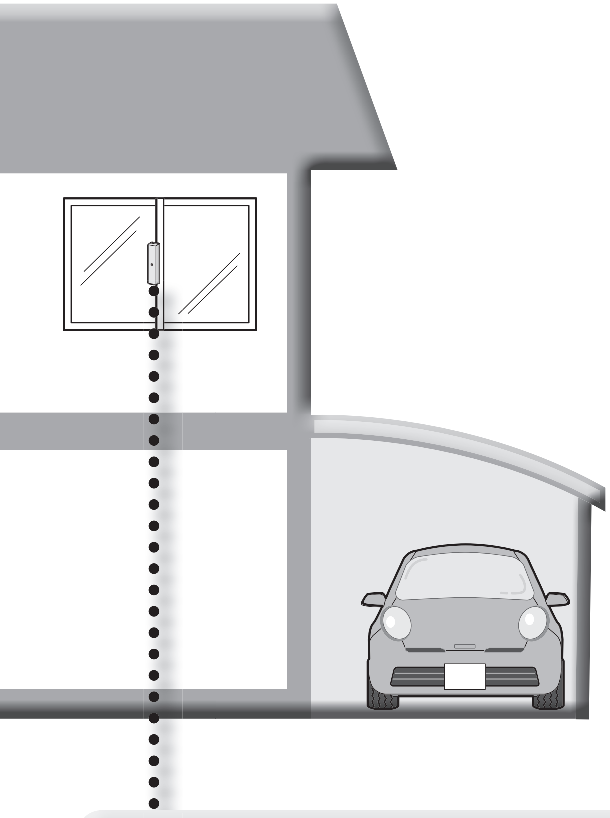
警報器の反応や、コール機器からの呼び出しにドアホン親機や子機を連動させることができます。（☞ 58ページ）



■光るチャイムやメロディサインなど

来客時に光や音で
お知らせします。
（☞ 57ページ）





窓センサーと連携する（☞ 50ページ）

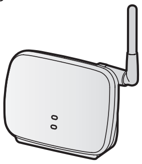
ドアホン親機や子機で、窓の開閉状態を確認したり、窓が開いてセンサーが反応したときにドアホン親機や子機にお知らせします。

● 対応機種は（☞ 82ページ）

20台まで

■ **中継アンテナ「KX-FKD1」**

子機の設置場所が離れていたり、障害物などで電波が届きにくいときに設置すると、電波状態を改善できます。（☞ 74ページ）



付属品・添付品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

付　属　品

〈ドアホン用〉※1

☐ 壁掛け用木ねじ・小ねじ............各2個

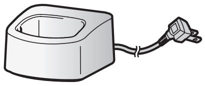
〈ドアホン親機用〉※1

☐ 壁掛け金具......................................1個

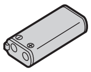
☐ 壁掛け用木ねじ・小ねじ............各2個

〈子機用：VL-SWD300KLのみ〉

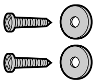
☐ 充電台 1台



☐ 電池パック※2 ....1個



☐ 充電台壁掛け用木ねじ・ワッシャー 各2個



※1　ドアホンとドアホン親機の付属品は設置時に使用します。詳しくは、工事説明書をお読みください。

※2　お買い上げ時、子機本体には電池パックが入っていません。充電する前に入れてください。（☞ 23ページ）

お 願 い

● 電源プラグキャップおよび包装材料は、商品を取り出したあと適切に処理をしてください。

添　付　品

☑ 取扱説明書（本書）..........................1冊

☐ 工事説明書......................................1部

☐ 保証書 1式

もくじ

付属品・添付品については☞ 3ページ

確認と準備

使ってみましょう 6
ここだけ読んでも使えます

安全上のご注意 8

使用上のお願い 11

各部のなまえとはたらき 14
（ドアホン/ドアホン親機/子機）

子機の準備 VL-SWD300KLのみ

子機を充電する 23

● 充電台を壁（柱）に掛けるとき 24

ドアホン親機の準備

日時（時計）を設定する 25

通話／モニター

来客の呼び出しに応答する 26

着信中・通話中・モニター中に
音や表示を調整する 28
ガイド表示、ドアホン照明、逆光補正、明るさ、音量、ボイスチェンジ

ドアホン通話を転送する 30

ドアホン側の様子を見る
（ドアホンモニター） 32

室内通話をする VL-SWD300KLのみ
（ドアホン室内呼） 34

録画／再生

録画する 36
（自動録画/手動録画）

録画を再生する 38
（子機は 40）

画像を保護／消去する 42

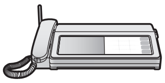
くらしモード

くらしモードについて（在宅/外出） 43

くらしモードを切り替える 44

各モードの設定内容を変える 46

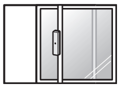
電話/ファクスとの連携



電話/ファクス
との連携について 47

電話/ファクスで
来客応答できるようにするには 48

他機器との連携



窓センサー
との連携について 50

- 窓センサーをドアホン親機に登録する... 51

窓の開閉状態を確認する
（センサー情報を見る）............................... 52

窓が開いたとき
（報知レベルと動作について）..................... 54

窓センサーのエリアを変更するとき......... 56

光るチャイムやメロディサイン
などと連携して使う 57

警報器（火災・地震）やコール機器
と連携して使う 58

こんなとき

本機のお知らせや情報を見る
（お知らせ画面／情報表示画面）............ 60

お好み設定

音の設定

呼出音量を変える...................................... 62

呼出音の種類を変える 64

機能設定一覧... 66
（子機は71）

必要なとき

子機を増やす（増設）......................... 73

中継アンテナを使用する（増設） 74

使わなくなった機器を減設する....... 77
〔電話/ファクス、子機、中継アンテナ、窓センサー〕

子機の電池パック VL-SWD300KLのみ
を交換する 79

お手入れ 80

仕様... 80

別売品・連携できる機器一覧 82

困ったとき

困ったとき 84

こんな表示が出たら 89
（子機は91）

保証とアフターサービス...................... 92

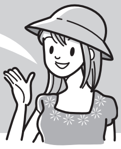
Quick Reference Guide.................. 94

さくいん 98

商標などについて

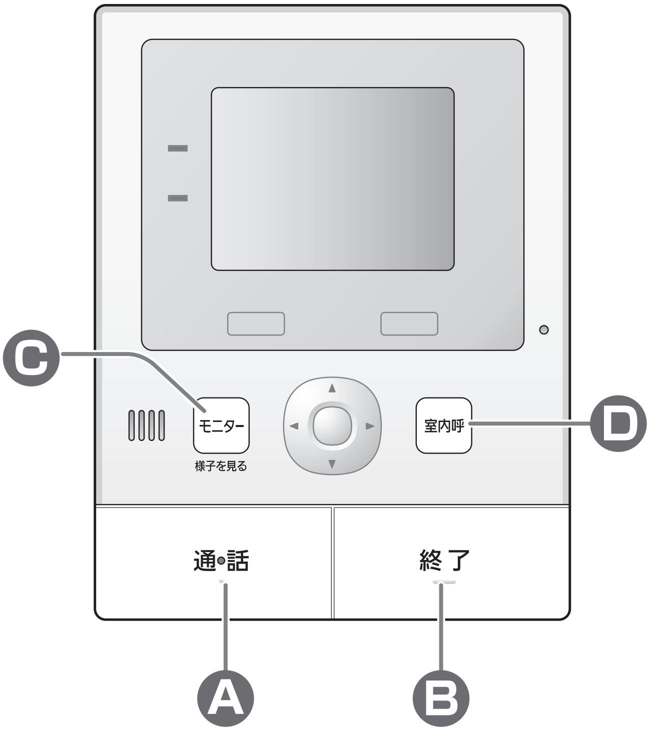
- 本書に記載の会社名･ロゴ･製品名･ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。
- 子機のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

使ってみましょう

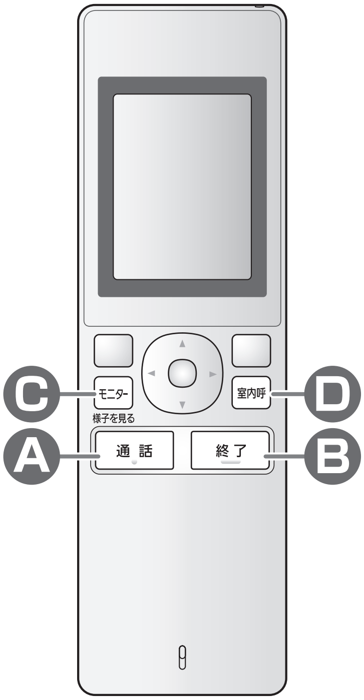


ドアホン親機、子機のどちらを使う場合も、操作は同じです。

ドアホン親機

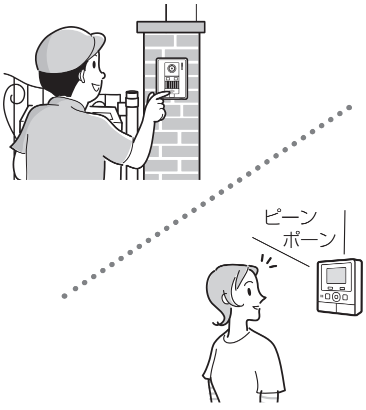


子機



●来客の呼び出しに応答する

☞26、27ページ



1 「ピーンポーン」と鳴ったら、

A（通話）を押して相手と話す

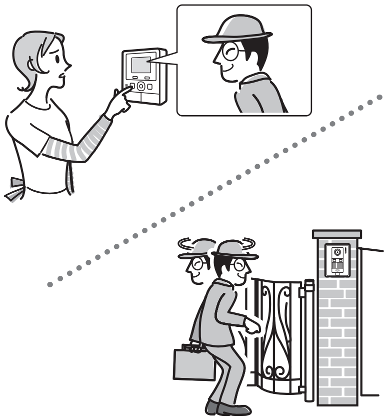
● 相手と交互に話す
（同時に話すと声が途切れる）

2 終わったら、**B（終了）を押す**

● 外(ドアホン側)の様子を見る

☞32、33ページ

こちらの声は外には聞こえないので、外の様子が気になるときに便利です。



1 **Ⓒ(モニター)を押す**

● 外の映像が映り、周囲の音が聞こえる

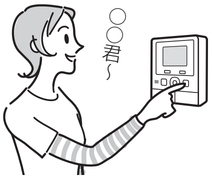
2 終わったら、

Ⓑ(終了)を押す

● 室内の相手と話す

☞34、35ページ

別の部屋にいる相手と通話ができます。



呼び出す側

1 **Ⓓ(室内呼)を押し、呼びかける**

2 相手が出たら、**話す**

3 終わったら、**Ⓑ(終了)を押す**

受ける側

「プー」音や呼びかけが聞こえたら、**Ⓐ(通話)を押す**

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

🛇	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

電池パックについて

■分解・改造しない

分解禁止 液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■火の中に捨てたり加熱しない

禁止 液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■指定の電池パック以外は使用しない

禁止 液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■⊕ ⊖ 端子を金属などに接触させない

禁止 液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

禁止 液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■液もれしたとき、“液”に触れたり目に入れない

禁止 目に入ると、失明の原因になります。

●目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■専用の充電台を使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁止 液もれ・発熱・破裂の原因になります。

⚠警告

■分解・修理・改造しない

火災・感電の原因になります。

分解禁止

●修理は販売店へご相談ください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

■雷が鳴ったらドアホン親機・充電台・電源プラグに触れない

感電の原因になります。

接触禁止

■医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU* などには持ち込まない）

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

禁止

*CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切る

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜く

●使用を中止し、販売店へご相談ください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねる　など）

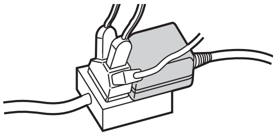
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

●修理は販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない

禁止



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

禁止

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

火災・感電の原因になります。

禁止

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

■電源コードに水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止　火災・感電・けがの原因になります。

●ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■機器内部に金属物を入れない

禁止　火災・感電の原因になります。

●金属物が入った場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。

■指定以外の機器は接続しない

禁止　火災・感電の原因になります。

■機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止　火災・感電・けがの原因になります。

●ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。

■電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない

禁止　発熱・発煙・火災・破裂の原因になります。

■心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

⚠注意

■不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止　落下により、破損やけがの原因になることがあります。

■スピーカーに耳を近づけて使用しない

禁止　急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

■充電台にコインや指輪などの金属物をのせない

禁止　金属物が熱くなり、やけどの原因になることがあります。

■充電台に磁気に弱い物（キャッシュカード、通帳など）を近づけない

禁止　充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

■子機を壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

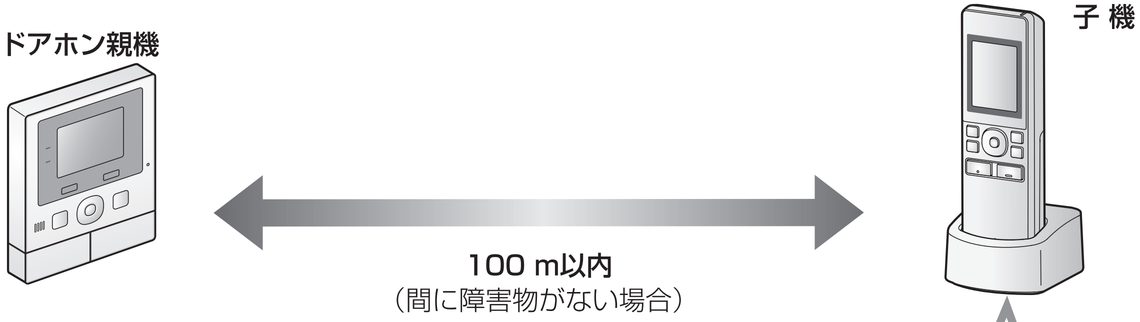
●石こうボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付けてください。

使用上のお願い

こんなところには設置しない（ドアホン親機・子機）

ドアホンやドアホン親機の設置場所は、工事説明書をよくお読みください

- 火気・熱器具の近く（変形や故障の原因）
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置の近く（ノイズ発生の原因）
- 直射日光の当たるところ・冷暖房機の近く（40 ℃以上、0 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因）
- 温度変化が激しいところ（結露による誤動作の原因）



充電台は…

- AMラジオの近くに置かない
  （AMラジオで雑音が聞こえる原因）
- テレビ、スピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くに置かない
  （充電できないことがあります）

〈子機での通話について〉

- デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。
- 補聴器をお使いの場合、種類によっては雑音が入る場合があります。

気になるときや重要な通話はドアホン親機で！

電源プラグは、各機器の設置場所の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。

使用上のお願い(つづき)

ドアホン親機・子機間の通信について

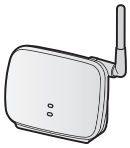
● 距離が離れていたり、100 m以内でも間に次のような障害物などがあると、電波が弱くなります。

• 金属製のドアや雨戸	• 複層ガラスの窓
• アルミはく入りの断熱材が入った壁	• 壁を何枚もへだてたところ
• コンクリートやトタン製の壁	• 各機器を、それぞれ別の階や家屋などで使うとき

▼

このとき子機では、プツプツ音、通話の途切れ、映像の乱れや更新の遅れが起きたり、電波表示が圏外(☞ 20ページ)となって使えないことがあります。

● 上記のような場合、子機とドアホン親機の間には、別売の中継アンテナの設置をお勧めします。
(☞ 74、82ページ)



中継アンテナ

電波について

● **本機は、1,895.616～1,902.528 MHz の帯域を使用する無線設備です**
本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。
(一般社団法人　電波産業会　標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9ーD

● **本機は、Digital Enhanced Cordless Telecommunications に準拠した日本国内向けの通信方式です**

Digital Enhanced Cordless Telecommunications
次世代デジタルコードレス通信方式

● **本機の使用周波数に関わるご注意**
本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センター(☞ 92ページ、裏表紙)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター(☞ 92ページ、裏表紙)へお問い合わせください。

プライバシー・肖像権について

● ドアホンの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。
※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

個人情報について

本機には、右記のような個人情報が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

- **ドアホン親機の本体メモリー(内蔵)**
  ➔ 来客映像などの録画データ

免責事項

● 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

〈本機の修理を依頼するとき〉

● ドアホン親機の録画データは取り出すことができません。修理依頼の前に、必要に応じて録画内容を確認してください。
● データの確認後、ドアホン親機や子機でそれぞれ、「設定の初期化」をしてください。※1
（初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます）
• 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

初期化をせずに修理依頼された場合でも、修理の際、本体メモリー(記録情報や設定内容)がお買い上げの状態に戻る場合があります。

〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

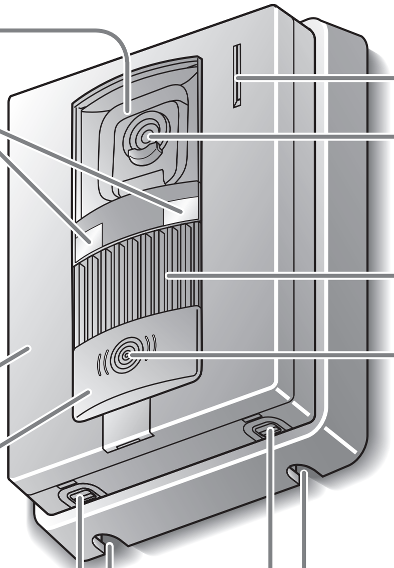
● ドアホン親機や子機でそれぞれ、「設定の初期化」をしてください。※1
（初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます）

※1 ドアホン親機の場合 ➔ 70ページ「設定の初期化」で「設定の初期化＋全画像を消去」を行う
子機の場合 ➔ 72ページ「設定の初期化」を行う

その他

● 分解・改造することは法律で禁じられています。
（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
● 停電すると本機は使えません。
● 工事説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
● 使用を中止するときは、万一の落下防止のため、ドアホン親機、ドアホンを壁から取り外してください。電源線を直結している場合などは、取り外しをお買い上げの販売店にご相談ください。

各部のなまえとはたらき　ドアホン



レンズカバー

LEDライト（照明用）
- 「ドアホン照明自動点灯」設定（☞ 68ページ）により自動で点灯させたり、通話中などドアホン親機や子機から手動でON/OFFすることもできる（☞ 28、29ページ）

パネル

呼出ボタン
- 押すと呼出音が鳴る
- 押し続けながら話すと、下記の**「ただいまコール」**がはたらく

マイク

カメラレンズ

スピーカー

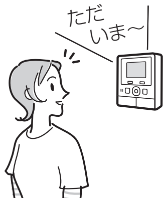
位置表示ランプ
- 暗いときでも呼出ボタンの位置がわかるように常時点灯する

水抜き穴（4か所）
- 雨水を抜くための穴ですふさがないでください

ただいまコールについて

室内の相手が応答しなくても、「ただいま」などと呼びかけることができる機能です。

① 呼出ボタンを押したまま、約3秒後に呼びかける
- ボタンを押すと同時に話し始めると、話の最初が途切れます
- 室内では映像が映り、ドアホン親機にのみ呼びかけが聞こえます



② 終わったら、**指を離す**

お知らせ
- ただいまコール時にドアホン親機から聞こえる声の大きさは、ドアホンの呼出音量の設定（☞ 62ページ）に連動します。（「切」設定中は、音量「小」で聞こえます）

ドアホンの画質について

- 太陽が映るとき、太陽の中心部が黒点に見えることがあります。
- 昼間など、ドアホンの周囲が明るいとき、来客の服装（色など）によっては色味が異なって映ることがあります。
- 夜間など、ドアホンの周囲が暗いときの映像について
  - 外灯などで明るいところや白い壁は緑っぽく映ることがあります。
  - ドアホンの照明（LEDライト）が消灯していると、被写体が白黒（または青紫）っぽく映ることがあります。

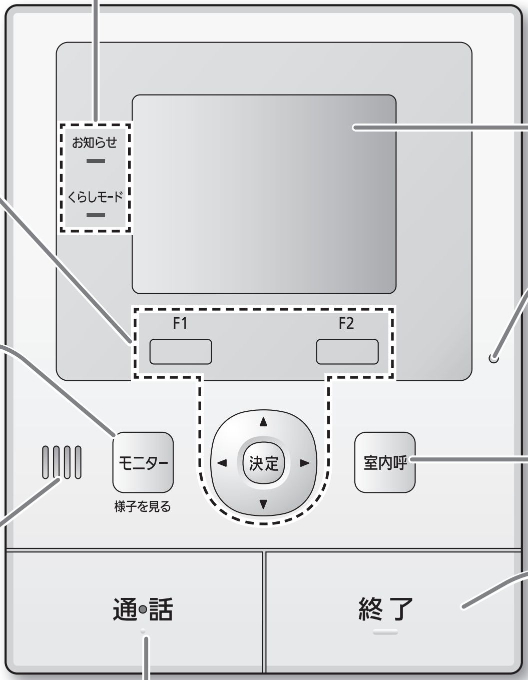
各部のなまえとはたらき ドアホン親機

お知らせランプ(青)

●新しく録画された未確認画像や、確認してほしいお知らせがあるときに点滅する
(☞ 36、60ページ)
• ランプの点滅は、トップメニューを表示すると消灯します。

くらしモードランプ(赤)

●現在のくらしモード設定状態をランプでお知らせする(☞ 43ページ)
• 在宅：消灯
• 外出：赤点灯



F1、**F2**、**マルチファンクションキー**
(☞ 16ページ)

●ドアホン側の様子を見る
(☞ 32ページ)

スピーカー

液晶ディスプレイ
●画面の見かたは
(☞ 17ページ)

マイク

●子機を呼び出す
(☞ 30、34ページ)

終了ボタン
●通話などの操作を終わる

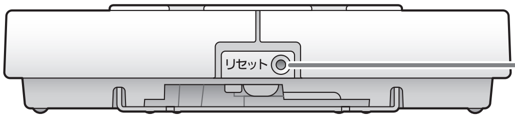
通話ボタン

●来客や子機と通話する

通話ランプ(青：ボタン中央部)

●ドアホンや子機からの着信中(通話応答できる間)は点滅、通話中は点灯する

■下から見たとき



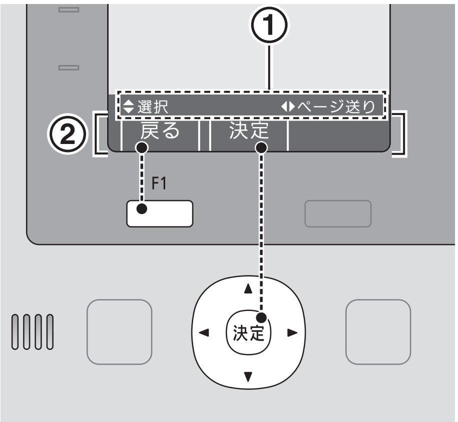
リセットスイッチ
●動作がおかしいとき、先端の細いもので押してドアホン親機を再起動する
(録画された画像、登録した設定内容などは消えません)

各部のなまえとはたらき ドアホン親機 （つづき）

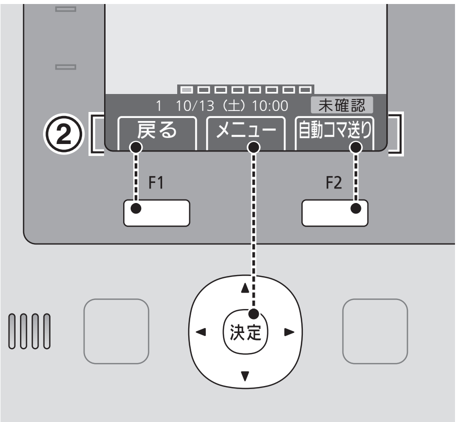
F1 F2 、マルチファンクションキーの使いかた

画面に表示された機能を操作したり、画面上の項目を選択するときに使います。

（例：録画一覧表示中）



（例：録画再生中）



① 選択 や ページ送り など（表示は一例）

で使えるキーの向きと、そのはたらきを表示します。

本書での表記： を押す（**上**または**下**を押す）

を押す（**左**または**右**を押す）

② F1 決定 F2 で操作できる機能を表示します。

本書での表記： F1（戻る）を押す

決定（メニュー）※を押す

F2（自動コマ送り）を押す

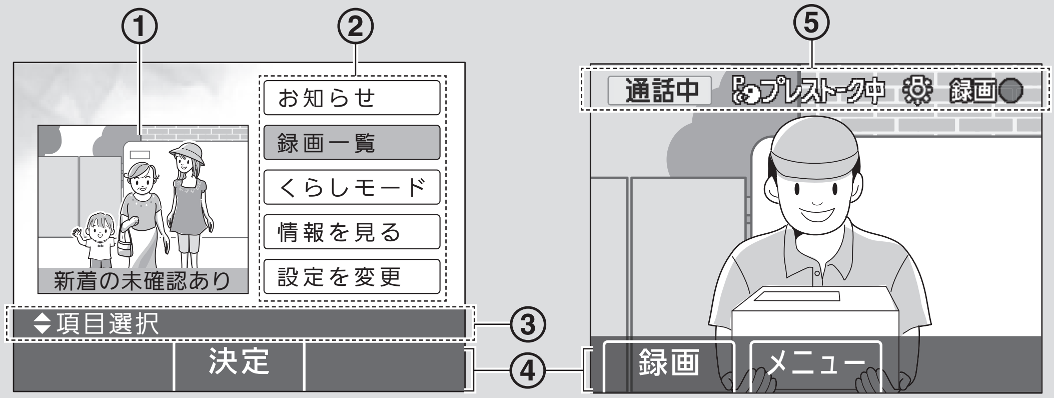
● 戻る 、メニュー、自動コマ送り の表示は一例で、操作する画面ごとに変わります。
※画面の機能名がボタン名と同じ「決定」の場合は、記載を省略しています。

液晶ディスプレイ（画面）の見かた

下記は説明のための画面例で、実際の表示とは異なります。

● トップメニューは、日時設定後、ディスプレイ消灯時に F1 F2 決定 ◇ 終 了 のいずれかを押すと表示されます。

■トップメニュー　　■映像表示中



① 選んだ操作メニュー（②）に応じたアイコンや、録画された画像を表示する

[録画一覧]を選んだ場合
新しく録画された未確認画像が
- あるとき：新着の未確認あり を表示し、未確認の最新画像を表示
- ないとき：最新画像を表示

② 操作できるメニューを表示する
- [お知らせ]は、確認してほしいお知らせがあるときのみ表示される

③ 操作の案内などを表示する

④ F1 F2、マルチファンクションキーで操作できる機能などを表示する
（☞ 16ページ）

⑤ 現在の状態をマークで表示する

通話中	ドアホン通話中のとき
モニター中	モニター中のとき（☞ 32 ページ）
プレストーク中	プレストーク通話中のとき（☞ 27 ページ）
（照明マーク）	ドアホンの照明が ON のとき（☞ 29 ページ）
録画●	録画中のとき

お知らせ

● 映像に重なるマークやボタン（上記④、⑤）は、着信中や通話中などの映像表示中に、「ガイド表示」機能で消すことができます。（☞ 28、29ページ）

各部のなまえとはたらき（子 機）

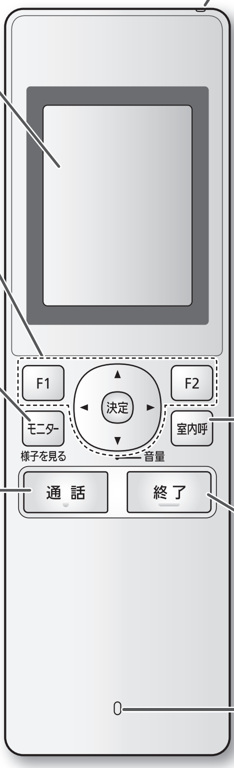
充電ランプ（天面にあります）
- 充 電 中：点灯
  充電完了：消灯

液晶ディスプレイ
（☞ 20ページ）

マルチファンクションキー、
F1、F2（☞ 19ページ）

- ドアホン側の様子を見る
  （☞ 33ページ）

- 通話する（☞ 27ページ）



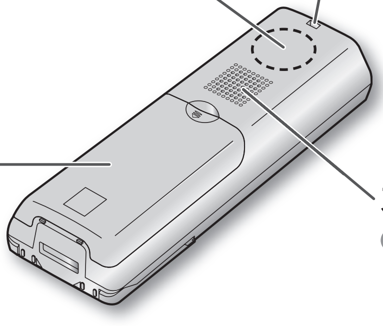
- ドアホン親機、別の子機を
  呼び出す（☞ 31、35ページ）

- 通話などの操作を終わる

マイク（送話口）

アンテナ部（内蔵）
- 使用中、手でおおわないで
  ください
  （電波の状態が悪くなります）

ストラップ取付部
- お手持ちのストラップを
  取り付けることができます



スピーカー
- 呼出音が鳴ったり、通話中に
  相手の声が聞こえる

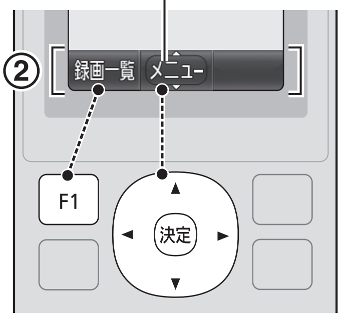
電池カバー
- 電池パックを入れたり、
  交換するときに開ける
  （☞ 23、79ページ）

充電台

マルチファンクションキー、F1 F2 の使いかた

画面に表示された機能を操作したり、画面上の項目を選択するときに使います。

（例：待ち受け画面）



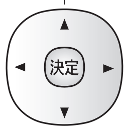
① ：で使えるキーの向きを表示します。

（例） ：上または下が使える

：左または右が使える

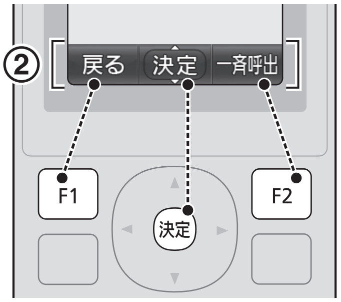
待ち受け画面では次のことができます

音量を変更する（☞ 63ページ）



音量を変更する（☞ 63ページ）

（例：ドアホン通話転送中）



本書での表記： を押す（**上**または**下**を押す）

を押す（**左**または**右**を押す）

② F1 F2 で操作できる機能を表示します。

本書での表記： F1（録画一覧）を押す

F1（戻る）を押す

決定（メニュー）※を押す

F2（一斉呼出）を押す

● 録画一覧、戻る、メニュー、一斉呼出 の表示は一例で、操作する画面ごとに変わります。

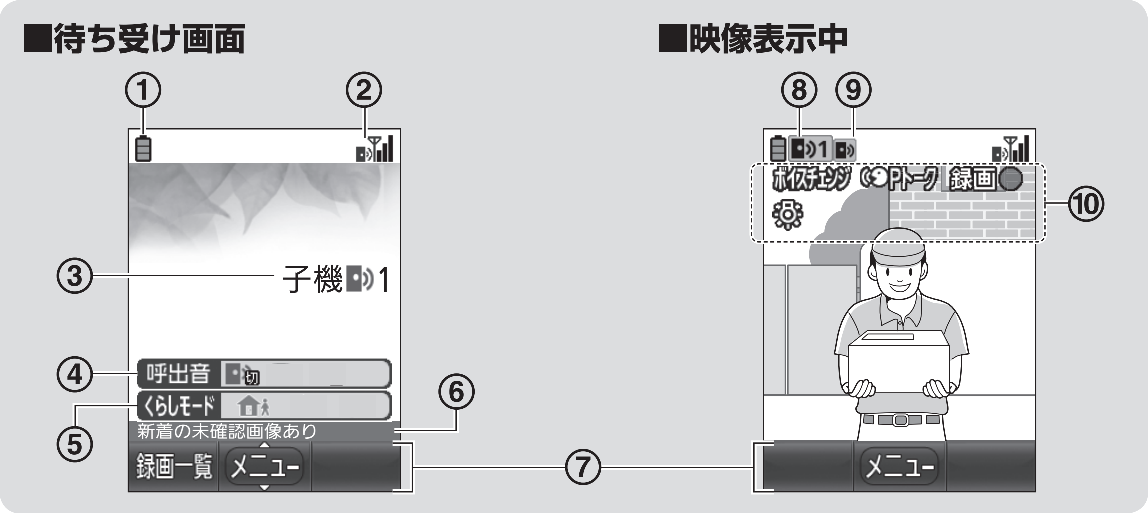
※画面の機能名がボタン名と同じ「決定」の場合は、記載を省略しています。

各部のなまえとはたらき（子 機）（つづき）

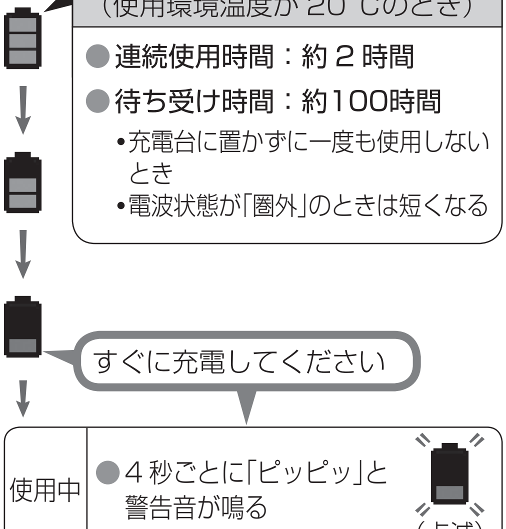
液晶ディスプレイ（画面）の見かた

下記は説明のための画面例で、実際の表示とは異なります。

●待ち受け画面は、子機を充電台から取ったとき、またはディスプレイ消灯時に［F1］［F2］［決定］［終了］を押すと表示されます。



① 電池残量の目安を表示する



充電完了したあとの使用時間の目安
（使用環境温度が 20 ℃のとき）

- **連続使用時間：約 2 時間**
- **待ち受け時間：約100時間**
  - •充電台に置かずに一度も使用しないとき
  - •電波状態が「圏外」のときは短くなる

すぐに充電してください

使用中	●4 秒ごとに「ピッピッ」と警告音が鳴る（点滅）
待ち受け時	●「充電してください」と表示する（充電しないと使えません）

② 電波の状態を表示する

ドアホン親機からの電波の状態

電波状態表示

強い　弱い　圏外

この範囲でご使用ください

- 「圏外」のときはドアホン親機からの電波が届いていません（ドアホン親機に近づけてください）
- 設置場所の電波が弱いときは、電波の強い場所へ設置し直してください

③ ご使用の子機の番号を表示する

④ ドアホンからの呼出音を「切」にしたときに表示する

⑤ くらしモードを「外出」にしたときに表示する
(☞ 45ページ)

外出モードのとき

⑥ 新しく録画された未確認画像があることをお知らせしたり、操作の案内などを表示する

⑦ マルチファンクションキー、F1 F2 で操作できる機能などを表示する
(☞ 19ページ)

⑧ ドアホンからの着信中や、ドアホンとの通話中・モニター中に表示する

⑨ 室内通話中に、ドアホンから呼び出しがあると表示する

⑩ 現在の状態をマークで表示する

ボイスチェンジ	ボイスチェンジ中のとき (☞ 29ページ)
Pトーク	プレストーク通話中のとき (☞ 27ページ)
録画●	録画中のとき (☞ 37ページ)
	ドアホンの照明が「ON」のとき (☞ 29ページ)

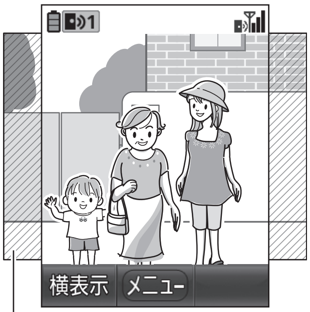
各部のなまえとはたらき（子 機）（つづき）

横画面表示について

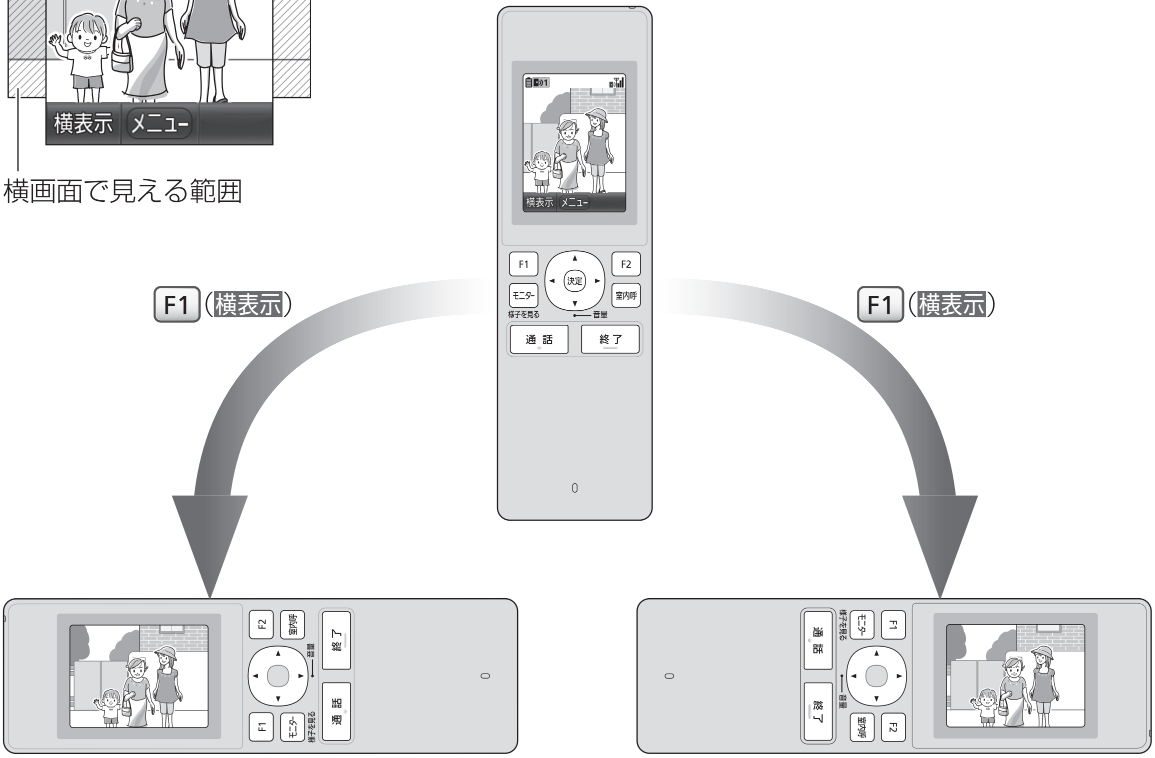
着信中や通話中などの映像表示中に F1（横表示）を押すと、横画面表示に変わります。縦画面に表示されていたマークなども消えるので、映像全体が見やすくなります。

● 横画面表示にしたときの画面の回転方向は、「画面の横表示」設定（☞ 72ページ）によって異なります。必要に応じて設定を変更してください。

（例：ドアホン着信中）



横画面で見える範囲



「画面の横表示」を「右手用」に設定しているとき（お買い上げ時）

「画面の横表示」を「左手用」に設定しているとき

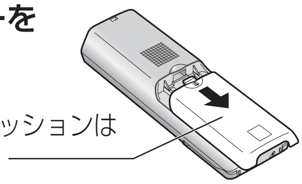
お知らせ

● F1 を押すと、縦画面表示に戻ります。

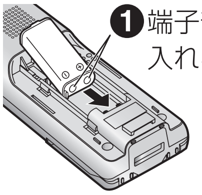
● 横画面表示中は、決定（メニュー）機能が使えません。

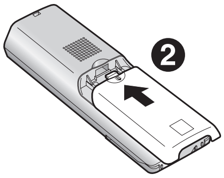
子機を充電する

1 電池カバーを開ける



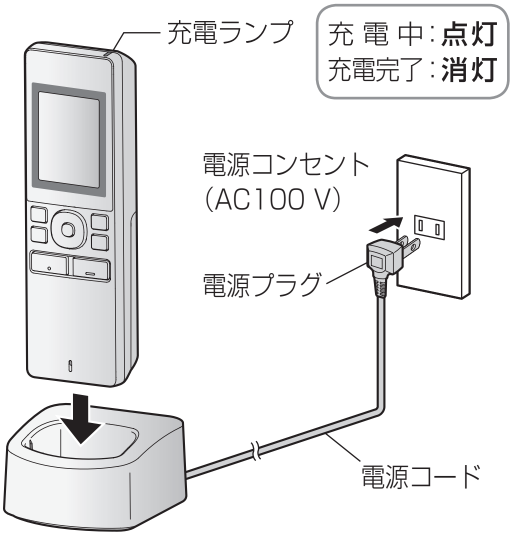
2 電池パックを入れて、電池カバーを閉める





3 子機を置いて充電する

- 完了すると充電ランプが消灯
（充電時間の目安：約10時間）



- 次の場合は充電時間が長くなります。
  - 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いとき（☞ 81ページ）
  - 途中で子機を使用したとき
  - 子機の電波表示が「圏外」（☞ 20ページ）のとき
- 子機は充電台に置いたままでも、過充電されません。

お願い

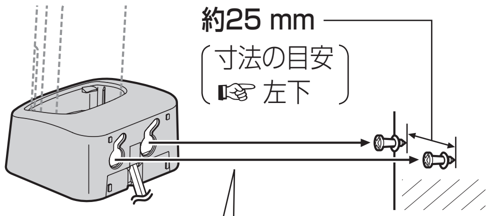
- 1週間以上、子機を充電台から外したり、電源プラグを抜くときは、電池パックを外してください。（電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため）➔ 次に使うときは充電してください。

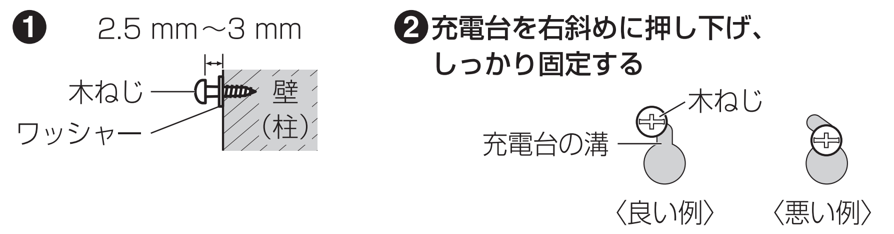
子機を充電する（つづき）

充電台を壁（柱）に掛けるとき

壁掛け時の注意（☞ 10ページ）をよくお読みのうえ、取り付けてください。

1 **付属の木ねじ・ワッシャーを壁（柱）に取り付け、充電台を引っ掛けて固定する**





充電台の壁掛寸法の目安

日時(時計)を設定する

お買い上げ時は日時が設定されていません。必ず設定してください。（未設定時は「お知らせランプ」が点滅し、画面を点灯させせたときに日時設定を促すお知らせ画面が表示されます）

1

F1 などを押して画面を点灯させたときに

下記のお知らせ画面が表示される

お知らせ

時計を設定してください

【決定】ボタンを押すと
時計を設定できます

2

決定 を押す

日時設定

2011 年 11 月 1 日 0 : 00

3

で日時を合わせる

◀ または ▶	年・月・日・時・分の項目を選ぶ
▲ または ▼	数字を選ぶ • 押し続けると数字が早く切り替わる

(例：2012年2月10日9時30分)

日時設定

2012 年 2 月 10 日 9 : 30

4

日時を合わせ終わったら、

決定 を押す

●「ピー」と鳴って日時が設定され、画面が消灯する

日時を変更するとき

① **F1 を押し、▲▼ で [設定を変更] を選ぶ**

録画一覧
くらしモード
情報を見る
設定を変更

② **決定 を押し、▲▼ で [最初の設定] を選ぶ**

機能設定
最初の設定
呼出音の設定
応答の設定

③ **決定 を押す**

最初の設定
日時設定

④ **決定 を押す**

⑤ **左記の手順3、4を行う**

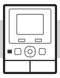
●「ピー」と鳴り、日時が設定される

⑥ **終わったら、 終 了 を押す**

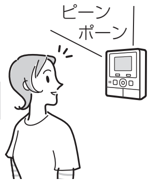
お知らせ

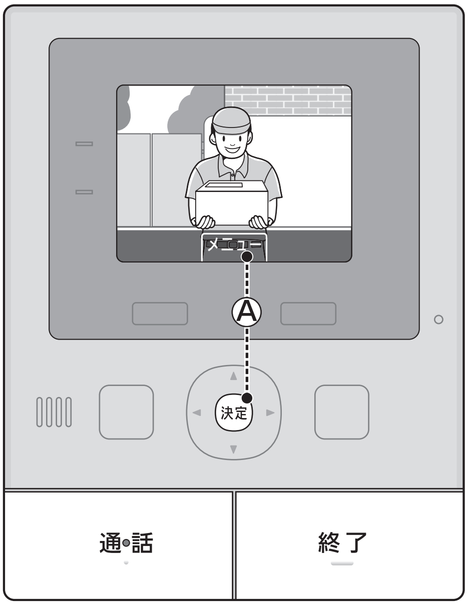
●停電時には設定した日時が消えることがあります。その際は再設定してください。
●時刻は1か月に約60秒ずれることがあります。

来客の呼び出しに応答する



ドアホン親機の場合

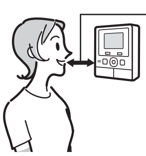




Ⓐ 音や表示の調整（☞ 28ページ）

1 ドアホンの呼び出しボタンが押されると
呼出音が鳴り、相手の映像が映る

2 [通 話] **を押し、相手と話す**



約50 cm以内で
相手と交互に話す
●同時に話すと声が途切れる

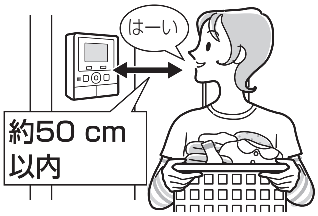
●通話時間：約1分
（終了の約10秒前に表示でお知らせ）

もうすぐ通話を終了します ■■■ーーー 通話を続けるには 【決定】ボタン

[決定] を押すと、
約1分延長できる
（通話延長）

3 終わったら、[終 了] **を押す**

音声応答（☞ 67ページ）の設定をすると、ボタンを押さずに声で応答できます



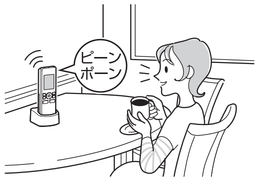
呼出音が鳴ったら、声で応答する（相手には聞こえない）

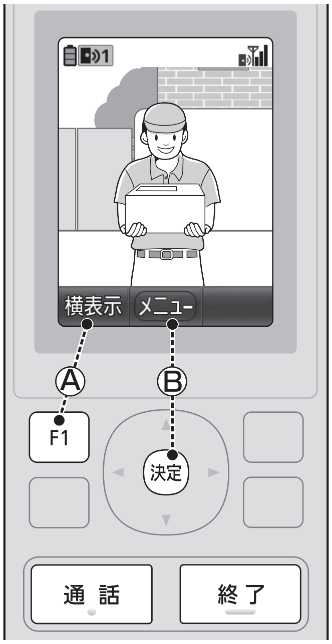
●「ピッ」と鳴ったら、話ができます
●周囲の音に反応して応答してしまうことがあります
• ペットの鳴き声やテレビの音など
• 子機の呼出音（子機を近くに置いているとき）

お知らせ

●呼出音が鳴ってから約30秒以内に応答しないと、映像が消えます。
●着信時の映像は、ドアホン親機に自動で録画されます。（☞ 36ページ）
●「ただいまコール」（☞ 14ページ）の呼びかけには、音声応答はできません。

子機の場合

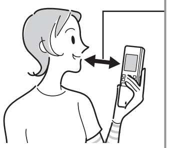




Ⓐ 横画面表示に切り替える
（☞ 22ページ）
Ⓑ 音や表示の調整（☞ 28ページ）

1 ドアホンの呼び出しボタンが押されると
呼出音が鳴り、相手の映像が映る

2 **[通 話] を押し、相手と話す**



約50 cm以内で
相手と交互に話す
（スピーカーホン通話）
●同時に話すと声が途切れる
●通話時間：約2分

3 終わったら、
[終 了] を押す

自分や相手の周囲が騒がしく話しにくいとき（プレストーク通話）

プレストーク通話では、送話と受話を手動で切り替えるので、周囲が騒がしいときでも
声が伝わりやすくなります。(下記はドアホン親機の例ですが、子機でも同じ操作でできます)

通話中、「ピッ」と鳴るまで [通 話] **を約2秒間押し、プレストーク通話に切り替える**

●画面に プレストーク中 を表示（子機の場合は Pトーク）

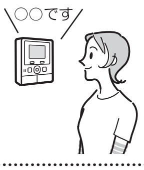
■話すとき(送話)

[通 話] を
押したまま話す

押している間は、相手の声が聞こえません

■聞くとき(受話)

[通 話] から
指を離す

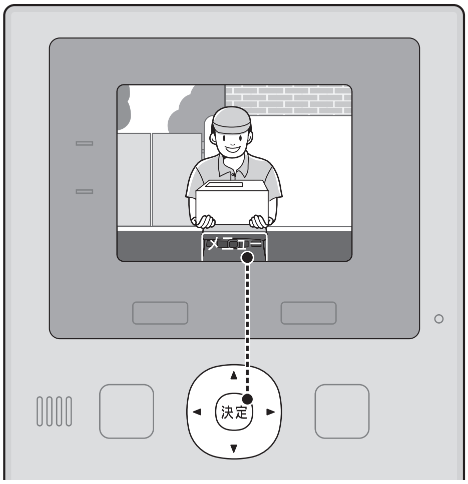


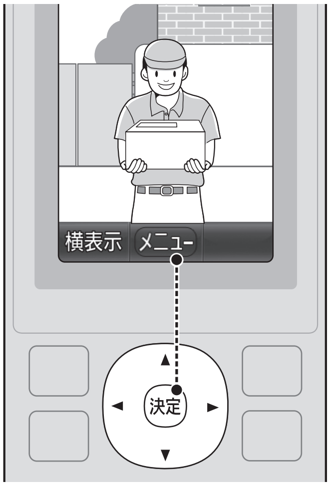
こちらの声は相手に聞こえません

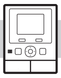
着信中・通話中・モニター中に

音や表示を調整する

● ガイド表示/ドアホン照明/逆光補正/明るさ/音量/ボイスチェンジの操作 ●

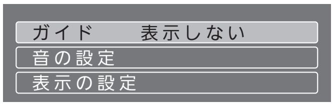






ドアホン親機の場合

1 通話中などに 決定（メニュー）を押す



2 操作する内容に応じて
でいずれかを選び、決定 を押す

3

ガイドを操作するとき

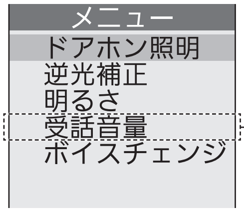
29ページへ

音や表示を操作するとき

で設定したい項目を選び、
29ページの各項目設定へ

子機の場合

1 通話中などに 決定（メニュー）を押す



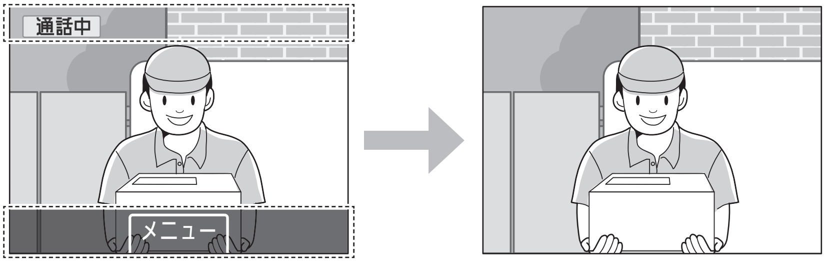
着信中は「呼出音量」になる

2 で設定したい項目を選び、
決定 を押す

3 29ページの各項目設定へ

お知らせ

● ドアホン親機で「送話音量」を変えると、子機からドアホンへの送話音量も変わります。

ドアホンの照明をON/OFFするとき	28ページの操作で **[照明]（子機は[ドアホン照明]）を選んだあと、 で切り替える** ●「ON」にすると画面に を表示
ドアホンの逆光補正をON/OFFするとき	28ページの操作で**[逆光補正]を選んだあと、 で切り替える**
画面の明るさを変えるとき	28ページの操作で**[明るさ]を選んだあと、 で調整する**
受話音量を変えるとき（通話中・モニター中）	28ページの操作で**[受話音量]を選んだあと、 （子機は ）で調整する**
自分の声を低く変えるとき（ボイスチェンジ）	28ページの操作で**[ボイスチェンジ]を選ぶ** **■ドアホン親機の場合：上記操作後 で[ON]にする** 子機でボイスチェンジ中は、画面に ボイスチェンジ を表示
呼出音量を変えるとき（着信中のみ）	28ページの操作で**[呼出音量]を選んだあと、 （子機は ）で調整する** **「切」（鳴らない）にするには** 画面に「切」と表示されるまで、 （子機は ）を押し続ける ●「切」の解除 ➔ （子機は ）を押す
ドアホンへの送話音量を変えるとき	ドアホン親機のみ 28ページの操作で**[送話音量]を選んだあと、 で切り替える**
映像に重なる表示を消すとき（ガイド表示）	ドアホン親機のみ 28ページの操作で**[ガイド 表示しない]を選んだあと、F1（はい）を押す** （ガイド表示あり）　（ガイド表示なし）  ●ガイドを表示するときは、28ページの操作で**[ガイド 表示する]**を選ぶ

着信中・通話中・モニター中に音や表示を調整する

ドアホン通話を転送する

ドアホン親機から子機へ転送する

転送する側 → **受ける側**

1

ドアホン通話中に、[室内呼] **を押す**

● ドアホンの映像が消え、通話ランプが点滅

転送先が複数あるとき

ドアホン転送中
（1） 子機 1
（2） 子機 2

●**個別に呼び出す**

[▲▼] で転送先を選び、[決定] を押す

●**一斉に呼び出す**

[F2]（一斉呼出）を押す

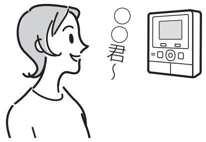
（受ける側）

「プー」音や呼びかけが聞こえたら、

[通 話] **を押して話す**

2

**転送先の相手に
呼びかける**



3

相手が出たら、

通話を転送することを伝え、

[終 了] **を押す**

● 転送先との通話が切れ、転送先の相手がドアホンと通話できる

（受ける側）

ドアホンの映像が映ったら、

ドアホン側の相手と話す

● 終わったら、

[終 了] **を押す**

お知らせ

● 転送先の相手と通話中の音声は、ドアホン側の相手には聞こえません。

子機からドアホン親機または別の子機へ転送する

転送する側 → **受ける側**

1

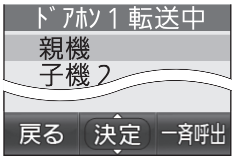
ドアホン通話中に、室内呼 **を押す**

● ドアホンの映像が消え、通話 が点滅

転送先が複数あるとき

● **個別に呼び出す**

（上下ボタン）で転送先を選び、決定 を押す



● **一斉に呼び出す**

F2（一斉呼出）を押す

（受ける側）

子機から呼び出しがあると、「プー」音や呼びかけが聞こえる

■ **ドアホン親機で受けるとき**

通 話 **を押して話す**

■ **別の子機で受けるとき**（例：VL-WD609）

通話 **を押して話す**

2

転送先の相手に呼びかける

3

相手が出たら、

通話を転送することを伝え、

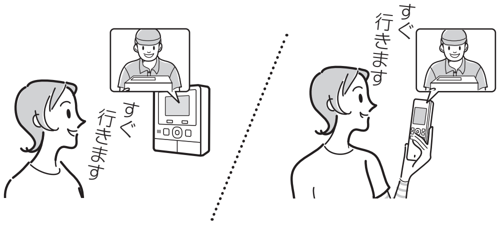
終了 **を押す**

● 転送先との通話が切れ、転送先の相手がドアホンと通話できる

（受ける側）

ドアホンの映像が映ったら、

ドアホン側の相手と話す



● 終わったら、

〈ドアホン親機の場合〉 終 了 を押す

〈子機の場合〉 終了 を押す

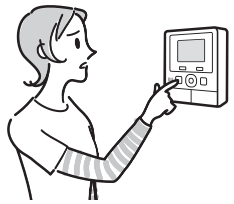
● 転送先の相手が出ないときなど、ドアホンとの通話に戻るには

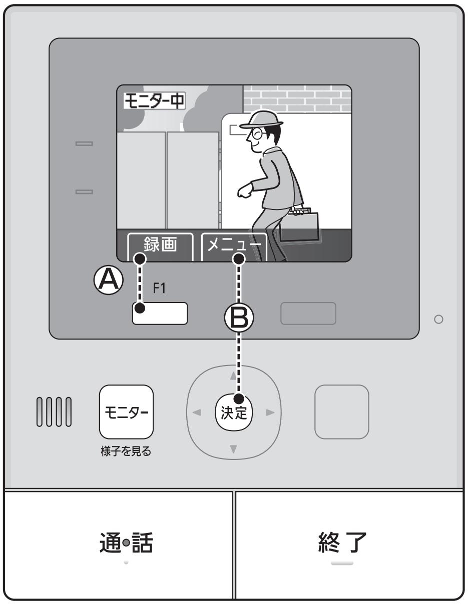
〈ドアホン親機の場合〉 通 話 を押す　**〈子機の場合〉** 通話 を押す

ドアホン側の様子を見る（ドアホンモニター）

ドアホン側の様子を、映像と音で確認できます。
● こちらの声はドアホン側には聞こえません。

ドアホン親機の場合





Ⓐ モニター映像の録画（☞ 37ページ）
Ⓑ 音や表示の調整（☞ 28ページ）

1 [モニター] を押す

● モニター映像が表示される
● モニター先の相手に話しかけるには
➔ [通話] を押す

2 終わったら、[終了] を押す

お知らせ

● モニター時間は約90秒です。
ただし、モニター中に何か操作すると、最大3分まで延長されます。

子機の場合

Ⓐ 横画面表示に切り替える
（☞ 22ページ）

Ⓑ モニター映像の録画（☞ 37ページ）
音や表示の調整（☞ 28ページ）

1 **［モニター］を押す**

- モニター映像が表示される
- モニター先の相手に話しかけるには
  ➔ **［通 話］を押す**

2 終わったら、**［終 了］を押す**

お知らせ

- モニター時間は約3分です。

室内通話をする （ドアホン室内呼）

ドアホン親機から子機を呼び出す

呼び出す側	受ける側

1

[室内呼] を押す

呼び出し先が複数あるとき

室内呼
（1） 子機 1
（2） 子機 2

● **個別に呼び出す**

[▲▼] で相手を選び、[決定] を押す

● **一斉に呼び出す**

F2（一斉呼出）を押す

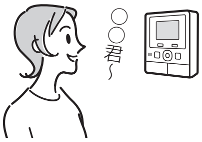
（受ける側）

「プー」音や呼びかけが聞こえたら、

[通 話] **を押して話す**

2

相手に呼びかける



3

相手が出たら、

話す

●受話音量を変えるには

F2（受話音量）を押す

4

終わったら、[終 了] **を押す**

お知らせ

● 呼び出しは約30秒、通話は約60秒で自動的に終了します。

● **室内通話中にドアホンから呼び出しがあったとき**

呼出音が鳴り、ドアホン親機では「ドアホン着信中」と表示され、子機は [モニター] が点滅します。

（応答のしかたは ☞ 35ページ下）

子機からドアホン親機または別の子機を呼び出す

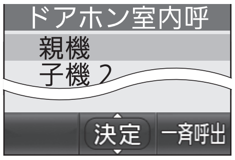
呼び出す側　　**受ける側**

1　室内呼 を押す

呼び出し先が複数あるとき

● 個別に呼び出す

（上下キー）で相手を選び、決定 を押す



● 一斉に呼び出す

F2（一斉呼出）を押す

（受ける側）

子機から呼び出しがあると、「プー」音や呼びかけが聞こえる

■ ドアホン親機で受けるとき

通　話 **を押して話す**

■ 別の子機で受けるとき（例：VL-WD609）

通話 **を押して話す**

2　相手に呼びかける

3　相手が出たら、**話す**

● 受話音量を変えるには（上下キー）を押す

4　終わったら、終了 **を押す**

〈室内通話中にドアホンの呼び出しに応答するには〉

①ドアホン親機または子機でモニターボタンを押す
（室内通話が終了して、ドアホン映像に切り替わる）

②通話ボタンを押して相手と話す

録画する

録画の方法	録画できる件数
自動録画（☞ 下記）	お買い上げ時の設定（8枚録画）で **最大50件**
手動録画（☞ 37ページ）	

録画された画像はすべてドアホン親機に記録されます。

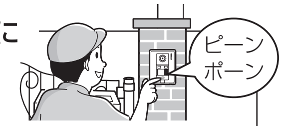
1件あたりの録画枚数は「1枚」に変更することもできます。（☞ 67ページ「ドアホン録画数」）

- 1枚録画の場合、録画できる件数が最大100件になります。
- 8枚録画の場合、再生するときの画像は1枚録画に比べて画質が粗くなります。

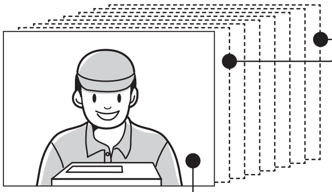
着信映像を自動で録画する

来客から呼び出しがあると、応答する/しないに関わらず、相手の映像を自動で録画します。

呼び出しがあると、約2秒後に下記のように録画します

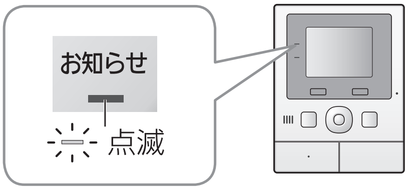


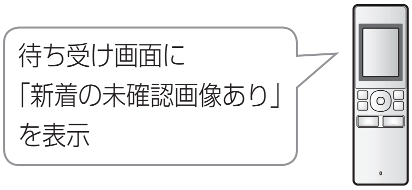
〈お買い上げ時：8枚録画〉



応答しなかったとき…

録画された画像は未確認画像となり、下記でお知らせします



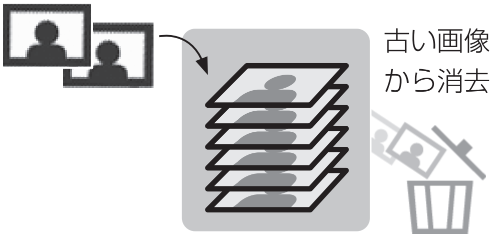


録画がいっぱいになったとき（録画の自動更新）

新しい画像を録画するために、古い画像から順に自動で消去されます。このため、手動で画像を消去しなくても、録画ができなくなることはありません。

- ●未確認の画像でも消去されます。
- ●消したくない画像は、保護設定することができます。（☞ 42ページ）

〈録画がいっぱいのとき〉



モニター映像を手動で録画する

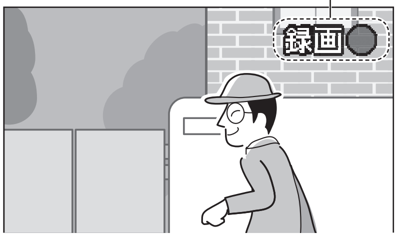
モニター時の映像を、必要に応じて手動で録画する機能です。

ドアホン親機の場合

1 モニター映像を表示中に

F1 (録画)を押す

録画中に表示



子機の場合

1 モニター映像を表示中に

決定 (メニュー)を押す

メニュー
録画
ドアホン照明

2 **で[録画]を選び、決定 を押す**

録画中に表示

録画する

お知らせ

- 「ドアホン録画数」の設定が「8枚」の場合、録画時に約1秒おきの映像を8枚録画します。
- 手動で録画した画像は、再生済み扱いになります。(再生は ☞ 38、40ページ)
- **子機で録画するとき**
  上記の録画操作を行ってから録画されるまで時間差が生じます。
  このため操作を行ったときの映像と実際に録画された画像が異なることがあります。

録画を再生する（ドアホン親機）

新しく録画された未確認画像があるときは「お知らせランプ」が点滅し、トップメニューの[録画一覧]を選んだときに 新着の未確認あり が表示されます。

1 F1 を押し、 で [録画一覧]を選ぶ

2 決定 を押し、 で 再生したい日付を選ぶ

録画一覧		
	10/ 7 （日）	
	10/ 8 （月）	
	10/ 9 （火）	3件
	10/10 （水）	1件
	10/11 （木）	2件
未	10/12 （金）	1件
未	10/13 （土）	3件

●画像がない日付はグレーの文字で表示され、選べません

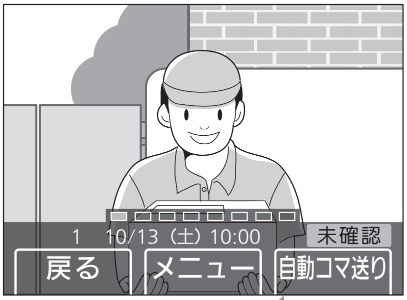
3 決定 を押す

10/13 （土）

3件

4 決定（ 再生 ）を押す

●選んだ日付の中で、最も古い画像が表示される（8枚録画の場合は、1枚目を表示）



■ 8枚録画を再生(自動コマ送り)するには

F2（自動コマ送り）を押す

■ 画像が2件以上あるとき、次の画像を見るには

を押す（押すごとに日時の古い画像から新しい画像を表示）

●再生画面の見かたと再生中の機能（☞ 39ページ）

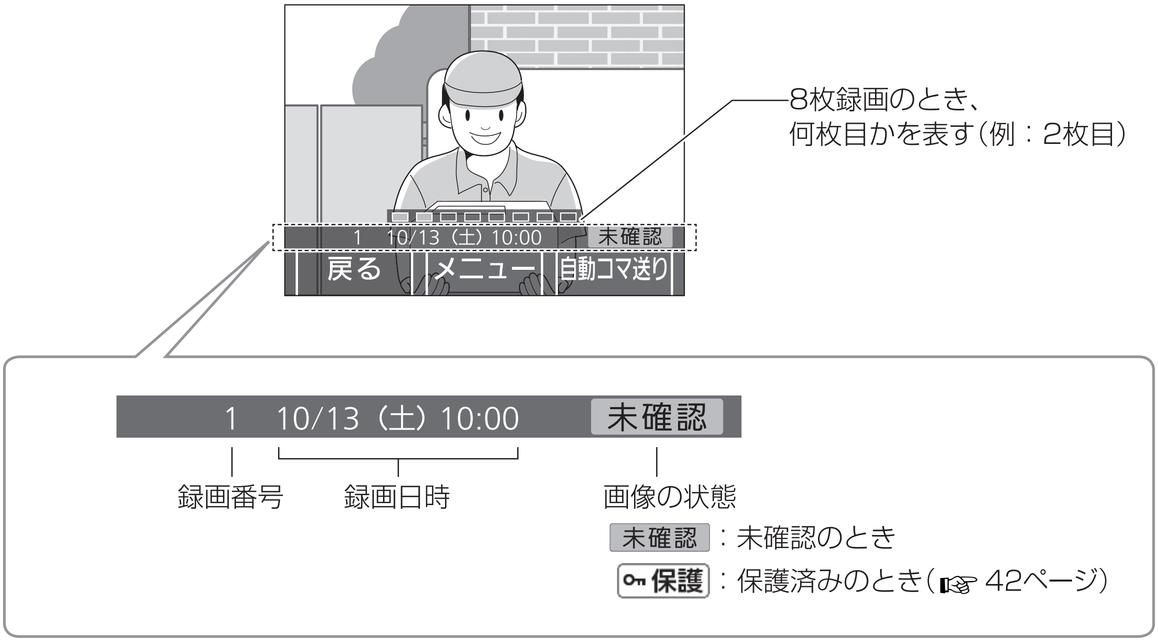
5 終わったら、 終了 を押す

お知らせ

●「お知らせランプ」の点滅はトップメニューを表示すると消灯し、トップメニューの 新着の未確認あり は録画一覧を表示すると消えます。

再生画面の見かたと再生中の機能

再生中の画面



再生中の機能

操作ボタン		機能説明
再生中	◀ ／ ▶	1件の画像を再生中、1コマ（1枚）ずつ戻す／送る
	▲ ／ ▼	画像が2件以上あるとき、1件単位で画像を戻す／送る
	決定（メニュー）	●画像の保護／消去（☞ 42ページ） ●画面の明るさを変える （▲▼ で[明るさ]を選ぶ ➔ ◀▶ で調整する） ●画像に重なるボタンなどのガイド表示を一時的に消す （▲▼ で[ガイド 表示しない]を選ぶ ➔ 決定 ➔ F1（はい））
	F2（一時停止）	自動コマ送りを一時停止する
一時停止中	F2（自動コマ送り）	自動コマ送りを再開する

録画を再生する 子 機

ドアホン親機に記録されている画像を、子機でも再生できます。

● 新しく録画された未確認画像があると、待ち受け画面に右記のお知らせを表示します。
お知らせは、録画一覧を表示すると消えます。

新着の未確認画像あり

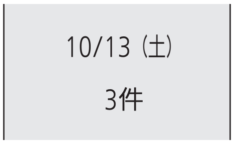
1 待ち受け画面で
F1 (録画一覧)を押す

未：未確認画像あり

2 **で再生したい日付を選ぶ**

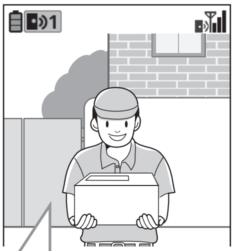
● 画像がない日付はグレーの文字で表示され、選べません

3 **決定 を押す**



4 **決定 を押す**

● 選んだ日付の中で、最も古い画像が表示される



■ 8枚録画を再生(コマ送り)するには

を押す (押すごとに1枚ずつ表示)

■ 画像が2件以上あるとき、次の画像を見るには

を押す (押すごとに日時の古い画像から新しい画像を表示)

● 再生画面の見かたと再生中の機能
(☞ 41ページ)

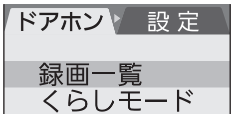
5 終わったら、
終了 を押す

お知らせ

● 下記の操作でも、録画一覧を表示できます。

① 待ち受け画面で 決定 (メニュー)を押し、 で[ドアホン]メニューを開く

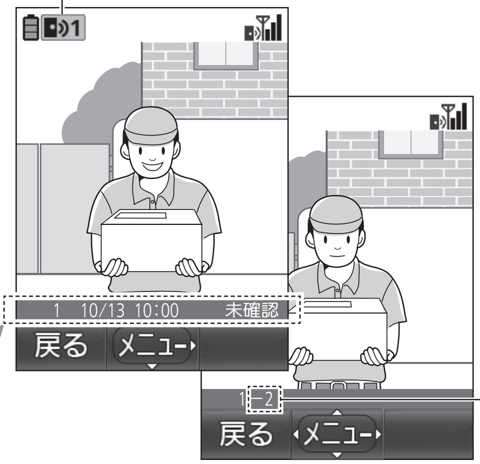
② で[録画一覧]を選び、 決定 を押す



再生画面の見かたと再生中の機能

再生中の画面

撮影機器



8枚録画のとき、
何枚目かを表す（例：2枚目）

1　10/13　10:00　　未確認 ― 画像の状態

録画番号　録画日時

未確認：未確認のとき
⊶保護：保護済みのとき（☞ 42ページ）

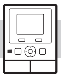
再生中の機能

操作ボタン	機 能 説 明
◀ ／ ▶	1件の画像を再生中、1コマ（1枚）ずつ戻す／送る
▲ ／ ▼	画像が2件以上あるとき、1件単位で画像を戻す／送る
決定（メニュー）	●画像の保護／消去（☞ 42ページ） ●画面の明るさを変える（ で［明るさ］を選ぶ ➔ 決定 ➔ で調整する）

画像を保護／消去する

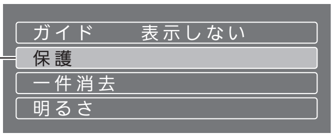
録画がいっぱいになると、古い画像から自動で消去されます。（☞ 36ページ「録画の自動更新」）
消したくない画像は保護してください（最大20件）。不要な画像も消去できます。

- 保護設定や個別消去は、画像再生中に行います。
- すべての画像を一度に消去したいとき（☞ 67ページ「画像全消去」）



ドアホン親機の場合

1 保護／消去したい画像を再生中に
決定（メニュー）を押し、◇で
[保護]または[一件消去]を選ぶ



保護済みのときは「保護解除」に変わる

2

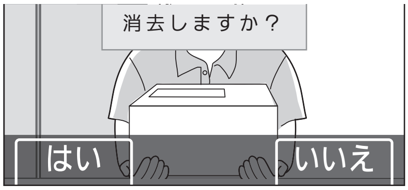
[保護]を選んだとき

決定を押す

- 保護されると、画面に 🔑保護 を表示

[一件消去]を選んだとき

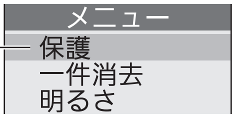
① **決定を押す**



② F1（はい）**を押す**

子機の場合

1 保護／消去したい画像を再生中に
決定（メニュー）を押し、◇で
[保護]または[一件消去]を選ぶ



保護済みのときは「保護解除」に変わる

2

[保護]を選んだとき

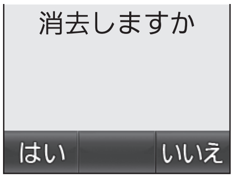
決定を押す

- 保護されると、画面に「🔑保護」を表示

[一件消去]を選んだとき

① **決定を押す**

② **F1（はい）**
を押す



■**保護を解除するとき**（ドアホン親機も子機も操作は同じです）

① 保護画像を再生中に 決定（メニュー）を押し、◇で**[保護解除]**を選ぶ

② 決定 を押す（保護マークが消える）

お知らせ

- 保護件数が20件になると、それ以上保護できません。別の画像の保護を解除してから保護設定してください。

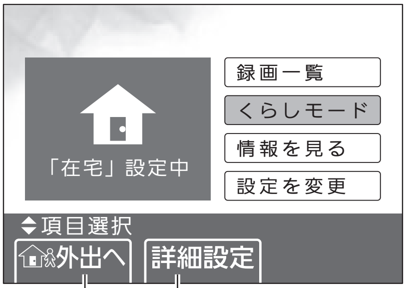
くらしモードについて 在宅/外出

くらしモードを使うと、簡単操作で、くらしの場面に適した動作に変更できます。

- 窓センサーと連携すると、より便利に使うことができます。
  - 在宅/外出にあわせて、窓センサーの報知レベルを変更できます。（☞ 下記）
- 画面や説明は、窓センサー利用時の状態を例にしています。

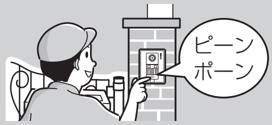
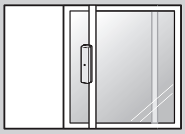
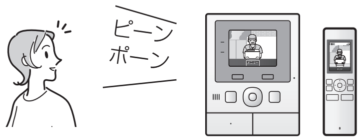
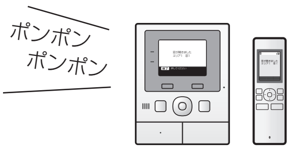
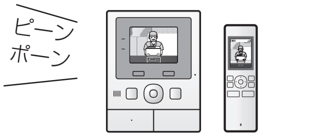
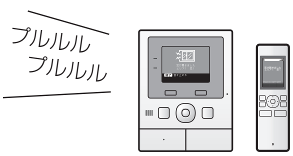
〈トップメニュー〉

〈くらしモード選択時〉



在宅/外出の切り替え（☞ 44ページ）

くらしモードの詳細設定（☞ 46ページ）

	ドアホンから呼び出しがあると…	窓が開いて、窓センサーが反応すると…
		
在宅モード 通常の動作モードです。 • くらしモードランプ **消灯**	 呼出音が鳴り、映像が表示されます。	 窓が開くと、報知レベル「低い」で動作します。
外出モード 外出するときのモードです。 • くらしモードランプ **赤点灯**	 呼出音が鳴り、映像が表示されます。ドアホン親機の映像（画面）は、表示しないように設定することもできます。	 窓が開くと、報知レベル「高い」で動作します。

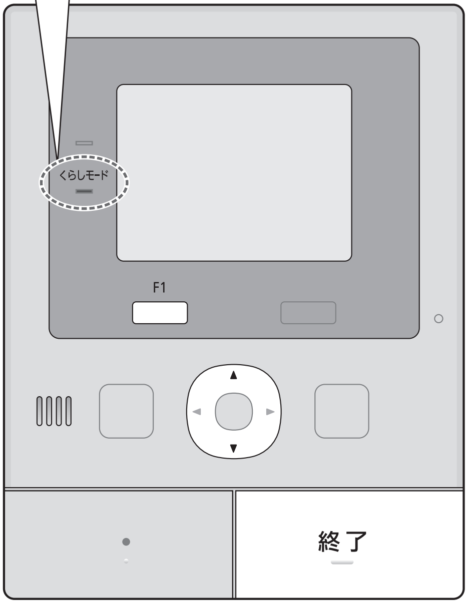
- 窓センサーの報知レベルと動作について詳しくは（☞ 54ページ）
- 各モードの設定内容は変更することもできます。（☞ 46ページ）

くらしモードを切り替える

各モードの動作をご理解のうえ、くらしの場面にあわせて在宅／外出を切り替えてください。

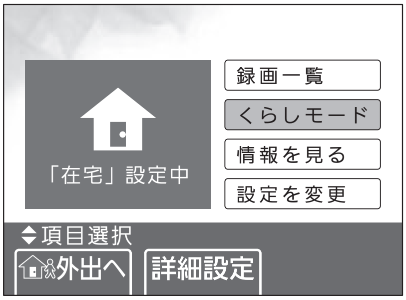
ドアホン親機の場合

現在の設定モードを確認できます。
在宅：ランプ消灯
外出：ランプ赤点灯



1 **F1 を押し、◎ で**
[くらしモード]を選ぶ

（例：「在宅」設定中のとき）



2 **F1 を押してモードを切り替える**

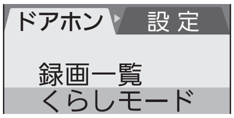
- 確認メッセージが出たとき
  ➔ 表示に従って操作する
- 「ピー」と鳴って選んだモードに設定され、「くらしモードランプ」が変化する

3 終わったら、**終 了** **を押す**

1 待ち受け画面で

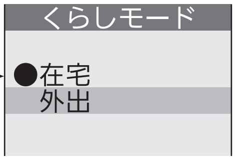
決定（メニュー）を押し、 で[ドアホン]メニューを開く

2 **で[くらしモード]を選ぶ**



3 **決定を押し、 で切り替えたいモードを選ぶ**

（例：「在宅」から「外出」に切り替え）



4 **決定を押す**

- 確認メッセージが出たとき
  ➔ 表示に従って操作する
- 「ピー」と鳴り、選んだモードに設定される

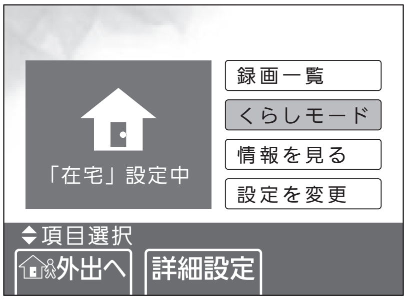
5 終わったら、**終了を押す**

各モードの設定内容を変える

各モードで設定できる内容とお買い上げ時の設定は、下表のとおりです。
必要に応じて設定を変更してください。
●設定はドアホン親機で行います。

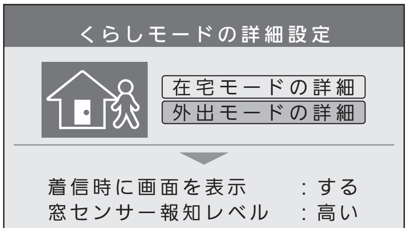
ドアホン親機の操作

1 F1 を押し、(上下ボタン) で
[くらしモード]を選ぶ



2 決定(詳細設定)を押し、(上下ボタン) で
設定内容を変えたいモードを選ぶ

(例：[外出モードの詳細]を選ぶ)



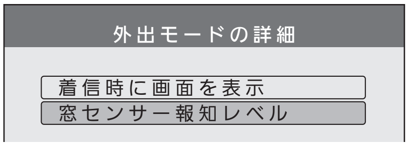
3 決定 を押す

4 [在宅モードの詳細]を選んだとき

手順5へ

[外出モードの詳細]を選んだとき

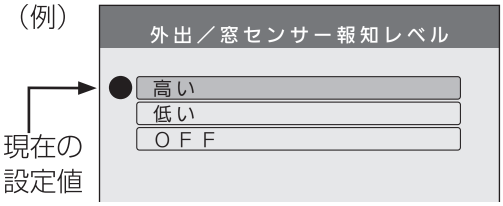
① (上下ボタン) で変更したい項目を選ぶ



② 決定 を押す

5 (上下ボタン) で設定内容を選ぶ

(例)



6 決定 を押す

●「ピー」と鳴り、設定値が変わる

7 終わったら、 終 了 を押す

(網掛け) のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

設定モード	設定できる内容	
在　宅	窓センサー報知レベル	高い 、 低い 、 OFF
外　出	着信時に画面を表示	する 、 しない
	窓センサー報知レベル	高い 、 低い 、 OFF

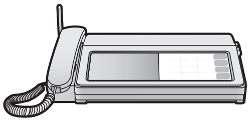
●窓センサー報知レベルの詳細は(☞ 54ページ)

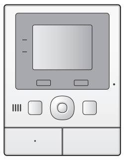
電話/ファクスとの連携について

対応の電話/ファクスと連携すると、電話/ファクスで来客応答(ドアホン通話)ができるようになります。

● **連携できる電話/ファクスは 1 台のみ。対応機種の一覧は(☞ 82ページ)**

電話/ファクス親機とドアホン親機をドアホンアダプター「VE-DA10-H(VE-DA10)」で接続することはできません。





電話/ファクスで
来客応答(ドアホン通話)ができるようにするには…

内蔵のワイヤレスアダプター機能で
ドアホン親機との接続設定が必要です。(☞ 48、49ページ)

■ ワイヤレスアダプター機能を使った接続について

親機同士の通信に電波を使うため、電話/ファクス親機の設置場所にご注意ください。

● ドアホン親機との間に何も障害物がない場合、見通し約100 m以内の距離で使えます。

ドアホン親機と離れすぎていたり、100 m以内でも別の階や家屋で使ったり、間に障害物などがあるとき(☞ 11、12ページ)は、電波が弱くなり、電話/ファクスでのドアホン通話ができないことがあります。

▶ ドアホン親機と電話/ファクス親機の間には中継アンテナが使えません。
親機同士はできるだけ電波の強い場所に設置してください。

● ドアホン親機と電話/ファクス親機間の電波状態は、ドアホン親機の情報表示画面で確認できます。(☞ 60、61ページ ②)

お知らせ

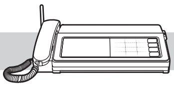
● 電話/ファクスを接続しても、ドアホン親機と電話/ファクス間では、内線通話やドアホン通話の転送はできません。
● 電話/ファクスでの来客応答のしかたは、電話/ファクス親機の取扱説明書をお読みください。
● ワイヤレスアダプター機能で接続すると、中継アンテナの登録が制限されます。(☞ 74ページ)

電話/ファクスで 来客応答できるようにするには

ワイヤレスアダプター機能で接続設定をする

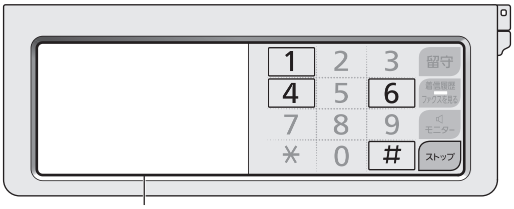
電話/ファクス親機に続けて、約2分以内にドアホン親機を操作してください。

- 電話/ファクス親機の操作はKX-PD701の例です。その他の機種の場合は、それぞれの取扱説明書をお読みください。



電話/ファクス親機の操作

（KX-PD701）

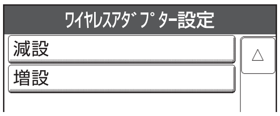


タッチパネル（タッチして操作します）

1 電話機コードを抜く

- 「電話機コードを接続してください」が表示されているときは、[ストップ]で表示を消してください

2 [機 能] をタッチしたあと、[#] [1] [6] [4] をタッチする



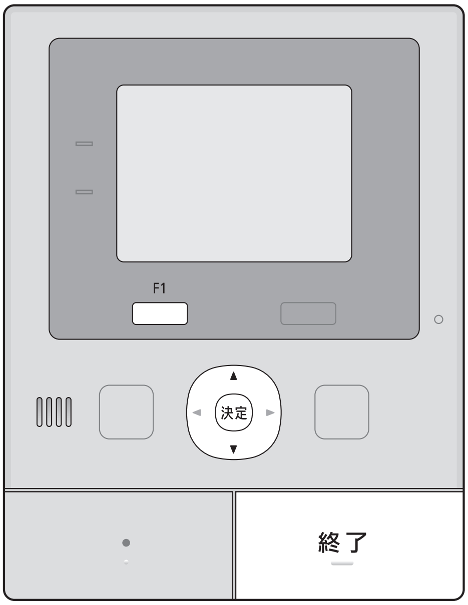
3 [増設] をタッチする

続けて、約2分以内にドアホン親機を操作する

お知らせ

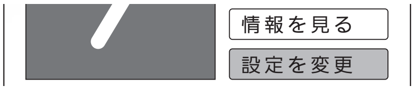
- 電話/ファクス親機に「プロトコルエラー」と表示され、手順2の画面に戻ったとき
  ➔ 手順3からやり直してください。

ドアホン親機の操作



4 F1 を押し、◆で

[設定を変更]を選ぶ



5 決定 を押し、◆で

[登録／減設]を選ぶ

6 決定 を押し、◆で

[登録]を選ぶ

7 決定 を押し、◆で

[ワイヤレスアダプター機能]を選ぶ

8 決定 を押す

- 登録が完了すると、「登録完了」を表示
- 登録が終わったら、 終了 を押す

登録後に必ず行ってください

■ドアホンの呼出ボタンを押し、電話/ファクス親機で音が鳴ることを確認する
（この操作をしないと、電話/ファクス親機からドアホンへの呼びかけができません）

■電話/ファクス親機に電話機コードを接続する

■設置場所で電波を確認する
（☞ 60、61ページ ②）

● ドアホン親機に「登録できません」が表示されたとき（☞ 89ページ）

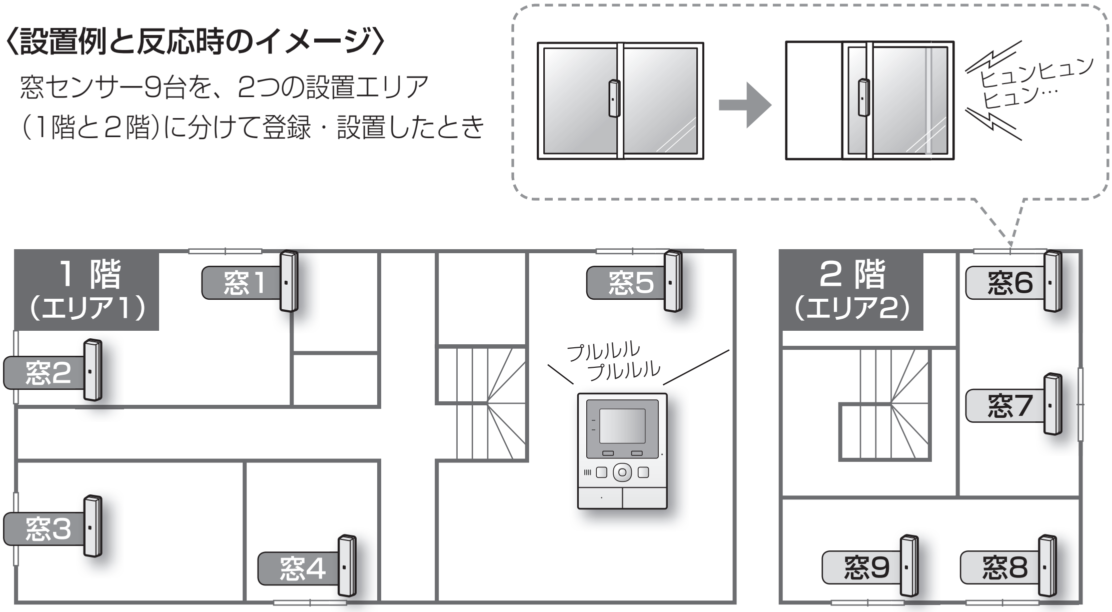
窓センサーとの連携について

対応の窓センサーと連携すると、窓の開閉状態などを一覧で見ることができます。また、窓が開いてセンサーが反応したときに、ドアホン親機や子機に音や表示でお知らせします。

- **連携できる窓センサーは20台まで。**（3つの設置エリアに分けて管理できます）
  対応機種の一覧は（☞ 82ページ**）**
- **連携するには登録操作が必要です。**

〈設置例と反応時のイメージ〉

窓センサー9台を、2つの設置エリア
（1階と2階）に分けて登録・設置したとき



連携するまでの流れ

1	窓センサーをドアホン親機に登録する	☞ 51ページ
2	窓センサーの設置場所で、ドアホン親機との電波状態（電波レベル）を確認し、できるだけ電波の強いところに窓センサーを設置する	☞ 窓センサーの取扱説明書
3	設置場所の窓を開けて、ドアホン親機に通知されるかを確認する	☞ 54ページ

窓センサーをドアホン親機に登録する

ドアホン親機に続けて、約5分以内に窓センサーを操作してください。

- 同時に複数の窓センサーを登録することはできません。1台ずつ登録してください。
- **操作の前に、登録する窓センサーの本体カバーと電池カバーを開け、電池を外しておいてください。**

ドアホン親機の操作

1 F1 を押し、◇ で [設定を変更] を選ぶ

2 決定 を押し、◇ で [登録／減設] を選ぶ

3 決定 を押し、◇ で [登録] を選ぶ

4 決定 を押し、◇ で [窓センサー] を選ぶ

5 決定 を押し、◇ で 登録する窓番号を選ぶ

6 決定 を押す

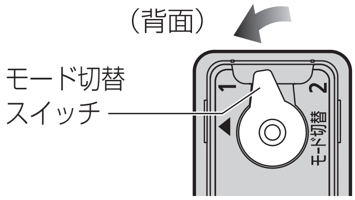
7 F2 (次へ) を押し、◇ で 登録するエリアを選ぶ

8 決定 を押す

続けて、約5分以内に窓センサーを操作する

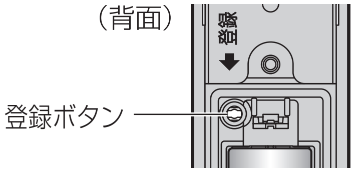
登録する窓センサーの操作

9 ① モード切替スイッチを「モード1」にする



② 電池を入れ、2分以内に登録ボタンを先端の細いもので3秒以上押す

- 電池を入れても「ピッ」と鳴らないときは（☞ 窓センサーの取扱説明書）
- 「ピッ ピッ ピッ」のあと、「ピー」と約1秒間鳴ったら登録完了



10 終わったら、
ドアホン親機の 終了 を押す

お知らせ

- 窓センサーの取扱説明書も、よくお読みください。
- 窓センサーを設置した場所がわかるように、設置した場所のエリア名を登録したり、設置エリアを変更できます。（☞ 56、69ページ）

窓の開閉状態を確認する（センサー情報を見る）

くらしモードの「センサー情報」画面で、現在の窓の開閉状態を確認できます。
また、必要に応じて、窓センサーが反応したときの履歴を確認することもできます。

ドアホン親機の場合

1 F1 を押し、 で
[くらしモード]を選ぶ

「在宅」設定中
くらしモード
情報を見る
設定を変更
◆項目選択
外出へ
詳細設定

2 決定（詳細設定）を押す

くらしモードの詳細設定
窓センサー報知レベル　：OFF
◆項目選択
戻る　決定　センサー情報

3 F2（センサー情報）を押す

● エリアごとの窓の開閉状態がまとめて表示される

センサー情報

エリア1	すべて	ー閉ー	
エリア2	◆開◆	電池切れ	圏外
エリア3	すべて	ー閉ー	

4 各エリア内の詳細を見たいときは、
で見たいエリアを選び、
決定 を押す

● 指定したエリア内の状態が表示される

エリア 2
1/2 ページ

窓 1	ー閉ー	窓 6	◆開◆
窓 2	ー閉ー	窓 7	ー閉ー
窓 3	電池切れ	窓 8	ー閉ー
窓 4	ー閉ー	窓 9	ー閉ー
窓 5	ー閉ー	窓 10	ー閉ー

● 前/次ページを見るとき：

5 終わったら、
終了 を押す

窓センサーの反応履歴を見る（ドアホン親機のみ）

① 上記の手順 1 ～ 3 を行う

② F2（履歴表示）を押す

● 前/次ページを見るとき：

（最新情報を90件まで記憶）

窓センサーの履歴
1/2 ページ

2012/11/22	8:16	窓 9	◆開◆
2012/10/15	12:05	窓 15	◆開◆
2012/10/ 8	1:25	窓 2	◆開◆
2012/ 9/20	8:16	窓 5	◆開◆

子機の場合

1 待ち受け画面で

(決定)（メニュー）を押し、(十字キー)で

［ドアホン］メニューを開く

ドアホン	設 定
録画一覧	
くらしモード	
窓センサー情報	

2 **(十字キー)で［窓センサー情報］を選び、**

(決定)を押す

- エリア1の窓の状態が表示される

（例）

窓センサー情報
◀ エリア 1 ▶
1/2
窓 1 ー閉ー
窓 2 ー閉ー
窓 3 ー閉ー
窓 4 ー閉ー
窓 5 ー閉ー

3 **(十字キー)で各エリアの状態を確認する**

(◀▶)：エリア選択 (▲▼)：前/次ページへ

（例）

窓センサー情報
◀ エリア 2 ▶
1/4
窓 1 ー閉ー
窓 2 ◆開◆
窓 3 電池切れ
窓 4 圏外

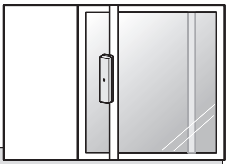
4 終わったら、(終了) **を押す**

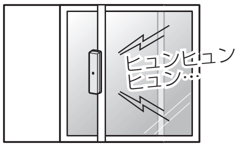
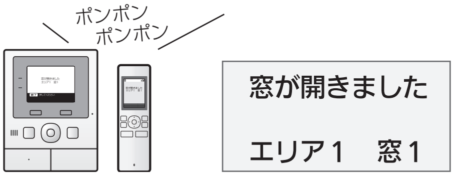
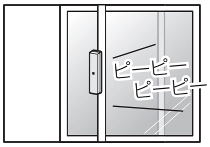
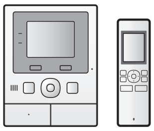
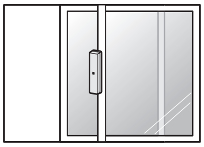
■窓の状態表示について

すべて –閉–	すべての窓が閉まっている状態	**圏外**	電波が届いていない状態 ➔ 窓センサーの電波状態(電波レベル)を確認してください （☞ 窓センサーの取扱説明書）
–閉–	窓が閉まっている状態		
◆開◆	窓が開いている状態	**電池切れ**	電池の交換が必要な状態 ➔ 電池を交換してください

窓が開いたとき（報知レベルと動作について）

窓が開いたとき（窓センサー反応時）の動作は、報知レベルによって異なります。この報知レベルは、くらしモード（在宅/外出）で切り替えることができます。（☞ 43、44ページ）



報知レベル	窓が開いたときの動作	
	本 機	窓センサー
高 い くらしモードを **外出モード**に 設定したとき※	 ● 音と表示でお知らせ（約３分） 音量：「大」（固定） ● ドアホン通話中や室内通話中は、通話が切れます。	 ● 音でお知らせ（約30秒） 音量：「大」（固定）
低 い くらしモードを **在宅モード**に 設定したとき※	 ● 音（約3秒）と表示（約10秒）でお知らせ 音量：「小」 （「切」にもできます ☞ 62ページ） ● ドアホン通話など、ほかの操作は中断されません。	 ● 音でお知らせ（約3秒） 音量：「小」（固定）
OFF	 ● 動作しません。 （センサー反応の履歴は残ります）	 ● 動作しません。

※在宅/外出モードでの報知レベルの設定は、変更することもできます。（☞ 46ページ）
上記はお買い上げ時の設定でモードを切り替えたときのものです。

■光るチャイムやメロディサインなどを本機に接続しているとき

報知レベルを「高い」にすると、窓センサーが反応したときに本機に連動します。

窓が開いたときの動作(音や表示)をすぐに終了したいとき

報知レベルが「高い」ときは、本機で約3分、窓センサーで約30秒、音が鳴り続けます。
(窓を閉めても音は止まりません)

■音や表示をすぐに終了したいとき

〈ドアホン親機〉 [終 了] **を押す**

〈子　機〉 [終了] **を押す**

どちらかで終了操作をすると、
本機と窓センサーの両方の動作を
終了できます

お知らせ

- お知らせランプの点滅は、センサー反応時の音や表示を手動で終了しても消えません。
トップメニューを表示して、お知らせを確認してください。(☞ 60ページ)
- 窓センサーの反応履歴(最新情報を90件まで)をあとで確認することもできます。
(☞ 52ページ)
- 窓センサー(報知レベル「高い」)が反応中は、ドアホンからの呼び出しを受けられません。

窓センサーのエリアを変更するとき

ドアホン親機に登録するときに選んだ窓センサーのエリアは、設置場所に応じて、下記の手順で変更できます。

●設定はドアホン親機で行います。

ドアホン親機の操作

1 F1 を押し、 で

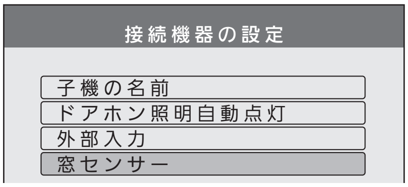
[設定を変更]を選ぶ

2 決定 を押し、 で

[接続機器の設定]を選ぶ

3 決定 を押し、 で

[窓センサー]を選ぶ

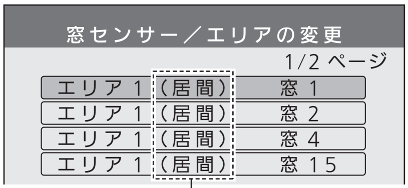


4 決定 を押し、 で

[エリアの変更]を選ぶ

5 決定 を押し、エリアを変更したい

窓センサー(窓番号)を選ぶ



「エリアの名前」を登録（☞ 69ページ）したときのみ表示

6 決定 を押し、

変更先のエリアを選ぶ

現在の設定値

7 決定 を押す

●「ピー」と鳴り、設定値が変わる

8 終わったら、

終　了 を押す

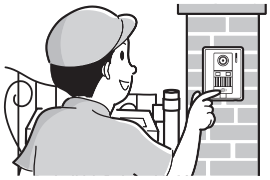
他機器との連携

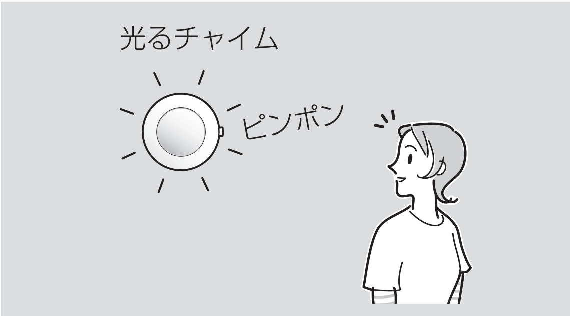
光るチャイムやメロディサインなどと連携して使う

光るチャイム、メロディサイン、回転灯のいずれかを本機に接続すると、下記の場合に本機に連動します。（接続については、各機器の説明書と本機の工事説明書をお読みください）

①ドアホンから呼び出しがあったとき（☞ 26ページ）
②警報器（火災・地震）の反応やコール機器からの呼び出しがあったとき（☞ 58ページ）
③窓センサー（報知レベル「高い」）が反応したとき（☞ 54ページ）

例）ドアホンから呼び出しがあったとき

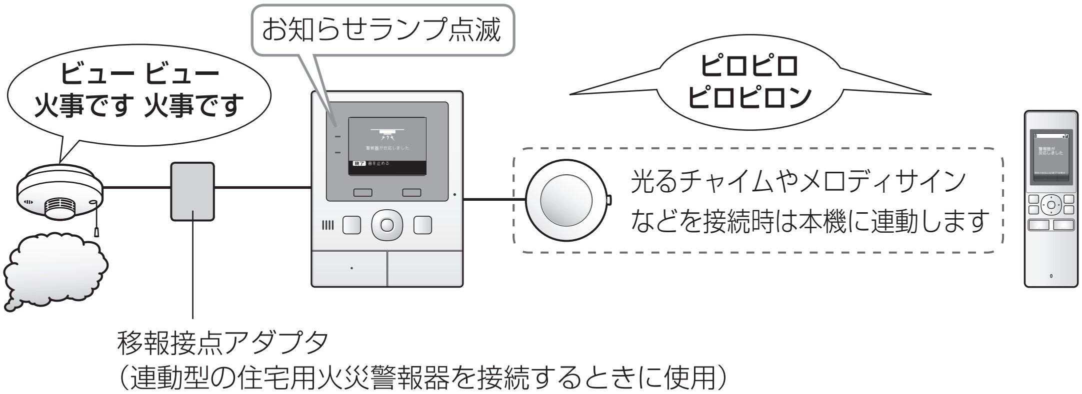




警報器(火災・地震)やコール機器と連携して使う

警報器とコール機器のどちらかを接続したときは、ドアホン親機での**「外部入力」設定**(☞ 68ページ)**が必要です。**設定すると、警報器の反応やコール機器からの呼び出しの際、ドアホン親機や子機にも下記のようにお知らせします。

例)火災警報器が反応したとき



- **火災警報器は、ドアホン親機から約1 m以上離して設置してください。**
- 接続については、各機器の説明書と本機の工事説明書をお読みください。
- 通知音と画面表示は、警報器の反応やコール機器からの呼び出しが終わるか、最大3分経過すると自動的に終了します。

■通知音と画面表示をすぐに終了したいとき(鳴り始めから約5秒間は終了できません)

〈ドアホン親機〉 [終 了] を押す

〈子　機〉 [終了] を押す

どちらかで終了操作をすると、ドアホン親機とすべての子機の通知音と画面表示が消える

■通知音と画面表示について

接続機器	通　知　音	画面表示
警報器	ピロピロピロピロン 音量：「大」(固定)	警報器が反応しました
コール機器	プップー・プップー 音量：「大」(「小」「切」にもできます☞ 62ページ)	コールです

お願い

● 接続機器の点検時は、ドアホン親機や子機の動作も確認してください。

お知らせ

● ドアホン通話中や室内通話中に警報器の反応やコール機器からの呼び出しがあると、通話が切れて通知音が鳴ります。
● 警報器やコール機器からの通知履歴(最新情報30件)をあとで確認することもできます。(☞ 60、61ページ ③)
● 警報器が反応中またはコール機器からの呼び出し中は、ドアホンからの呼び出しを受けられません。

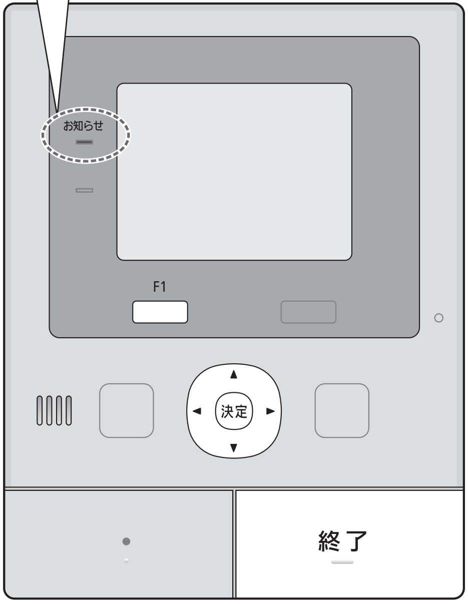
こんなとき

本機のお知らせや情報を見る （お知らせ画面／情報表示画面）

本機や連携機器(電話/ファクスや窓センサーなど)に関するお知らせや情報を、下記の操作で見ることができます。

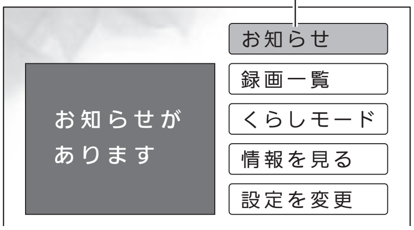
●トップメニューの**[お知らせ]**は、お知らせしたい内容があるときのみ表示されます。

新しいお知らせがあるときは、ランプが点滅します



1 **F1 を押す**

お知らせがあるときのみ表示

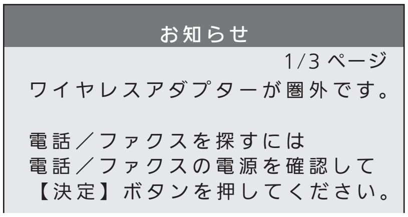


2

お知らせを見るとき

で[お知らせ]を選び、決定 を押す

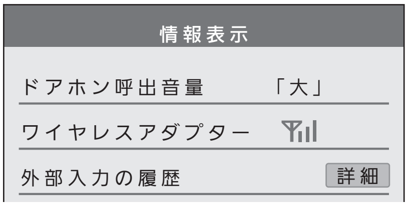
(例)



●お知らせ画面の見かたは(☞ 61ページ)

情報を見るとき

で[情報を見る]を選び、決定 を押す



●情報表示画面の見かたは(☞ 61ページ)

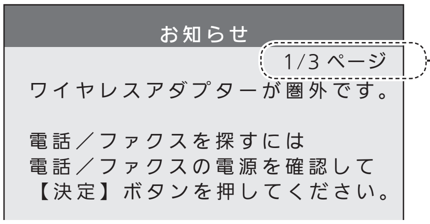
3 終わったら、 終 了 **を押す**

お知らせ

●お知らせランプの点滅はトップメニューを表示すると消灯します。

お知らせ画面の見かた

（例）

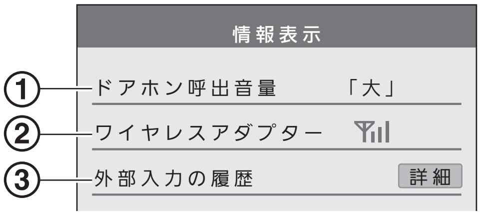


お知らせが複数あるときは、でページを切り替えて確認する

お知らせしたい内容と、その対処方法を画面に表示します。

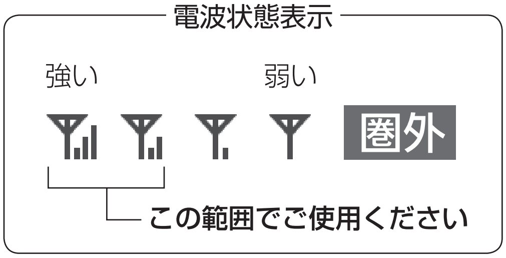
- 案内に従って操作してください。

情報表示画面の見かた



① 現在設定されている、ドアホンの呼出音量を表示する

② ワイヤレスアダプター機能（☞ 48ページ）で接続した電話/ファクス親機からの電波状態を表示する



- 「圏外」のときは**電話/ファクスでのドアホン通話ができません。**

このとき画面は下記のようになります

（詳しくは☞ 90ページ）

③ 警報器（火災・地震）またはコール機器との連携時、各機器からの通知履歴を表示する（最新情報を30件まで）

■履歴を表示するには

で**[詳細]**を選び、(決定)を押す

- 前/次ページを見るとき：

呼出音量を変える

お好み設定

ドアホン親機や子機で鳴る呼出音量は、下記のようにそれぞれ変更することができます。

ドアホン親機の場合

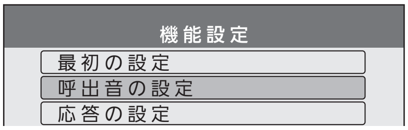
- ドアホンからの呼び出し：３段階＋「切」
- 室内呼び出し：３段階
- コール機器からの呼び出し：2段階＋「切」
- 窓センサー（報知レベル「低い」）からの呼び出し：小＋「切」

1 F1 を押し、 で

[設定を変更]を選ぶ

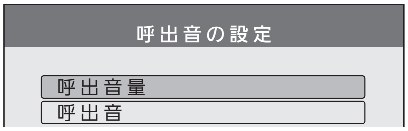
2 決定 を押し、 で

[呼出音の設定]を選ぶ



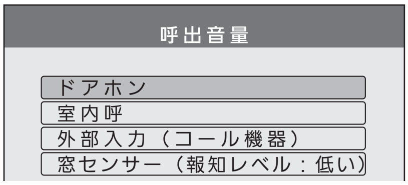
3 決定 を押し、 で

[呼出音量]を選ぶ



4 決定 を押し、 で

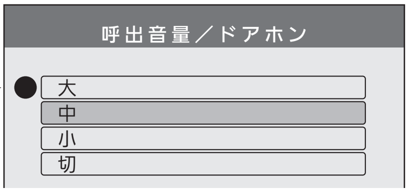
音量を変えたい項目を選ぶ



5 決定 を押し、 で

音量を選ぶ

現在の設定値



- 選んだ音量で呼出音が鳴る

6 決定 を押す

- 「ピー」と鳴り、設定値が変わる

7 終わったら、 終 了 を押す

お知らせ

- ドアホンや室内呼び出しの呼出音量は、それぞれの機器からの着信中に変更することもできます。
  - ドアホン着信中の操作（☞ 28ページ）
  - 室内呼び出し着信中の操作 ➔ F2（呼出音量）を押し、 で調整する

子機の場合

- ドアホンからの呼び出し：３段階＋「切」
- 室内呼び出し：３段階
- コール機器からの呼び出し：２段階+「切」
- 窓センサー（報知レベル「低い」）からの呼び出し：小＋「切」

1 待ち受け画面で

（上下ボタン）で音量を変えたい項目を選ぶ

呼出音量
ドアホン
室内呼
コール機器
窓センサー（低）

2 **（決定）を押し、（上下ボタン）で調整する**

●選んだ音量で呼出音が鳴る

（下ボタン）を押して**小さく**　（上ボタン）を押して**大きく**

■**「切」（鳴らない）にするには**（室内呼び出しは除く）

（切）となるまで（下ボタン）を押し続ける

●「切」の解除 ➔ （上ボタン）を押す

（例）
呼出音量
ドアホン呼出音量

3 終わったら、**［終了］を押す**

お知らせ

● ドアホンや室内呼び出しの呼出音量は、それぞれの機器からの着信中に変更することもできます。
- ドアホン着信中の操作（☞ 28ページ）
- 室内呼び出し着信中の操作 ➔ （上下ボタン）で調整する

呼出音の種類を変える（ドアホンの呼出音）

ドアホン親機や子機でドアホンからの呼出音をそれぞれ変更できます。

● 室内呼び出し（ドアホン室内呼）の呼出音は変えられません。

ドアホン親機の場合

1 F1 を押し、（方向ボタン）で

[設定を変更] を選ぶ

録画一覧
くらしモード
情報を見る
設定を変更

2 決定 を押し、（方向ボタン）で

[呼出音の設定] を選ぶ

機能設定
最初の設定
呼出音の設定
応答の設定

3 決定 を押し、（方向ボタン）で

[呼出音] を選ぶ

呼出音の設定
呼出音量
呼出音

4 決定 を押し、（方向ボタン）で音を選ぶ

呼出音
● 音 1　押すたび
音 2
音 3

現在の設定値

● 選んだ音が鳴る

5 決定 を押し、（方向ボタン）で

鳴りかたを選ぶ

呼出音／音 3
● 押すたび（押すたびに鳴る）
繰り返し（鳴り続ける）
連打防止（いたずら防止）

現在の設定値

6 決定 を押す

● 「ピー」と鳴り、設定値が変わる

7 終わったら、 終 了 を押す

■ **音の種類**（お買い上げ時の設定：「音1」）

ドアホンからの呼出音		
ドアホン親機・子機共通	音1	ピーンポーン
	音2	ピンポーンピンポーン
	音3	ポーンポーンポーン
子機のみ	音4	プルルルルルル…

子機の場合

1 待ち受け画面で
(決定)（メニュー）を押し、(◀▶) で［設定］メニューを開く

2 **(▲▼) で［呼出音］を選ぶ**

ドアホン　設 定
1/2
呼出音
キー確認音

3 **(決定) を押す**

呼出音
ドアホン１

4 **(決定) を押し、(▲▼) で音を選ぶ**

（例）
ﾄﾞｱﾎﾝ1/呼出音
現在の設定値 → ●音１
音２
音３
音４

●選んだ音が鳴る

5 **(決定) を押し、(▲▼) で鳴りかたを選ぶ**

ﾄﾞｱﾎﾝ1/呼出音
現在の設定値 → ●押すたび
繰り返し
連打防止

6 **(決定) を押す**

●「ピー」と鳴り、設定値が変わる

7 終わったら、**［終了］を押す**

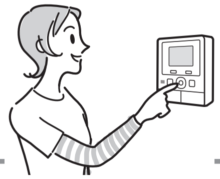
■ドアホンの鳴りかたの種類（お買い上げ時の設定：「押すたび」）

押すたび	ドアホンの呼出ボタンが押されるたびに鳴る
繰り返し※	ドアホンの呼出ボタンが押されると、約５秒間隔で繰り返し鳴る（着信終了まで）
連打防止	ドアホンの呼出ボタンが連打されても、連続して鳴らない（いたずら防止）

※ドアホン側で鳴る音や、通話中に鳴る音は繰り返しません。

機能設定一覧　ドアホン親機

使いかたに合わせて、ドアホンの機能を変更できます。



設定の変えかた

F1 を押し、（上下左右ボタン）で **[設定を変更]** を選ぶ ➔ 決定 を押し、（上下左右ボタン）で **項目名** を選ぶ（「応答の設定」など）

➔ 決定 を押し、（上下左右ボタン）で **機能名** を選ぶ（「音声応答」など） ➔ 決定 を押し、（上下左右ボタン）で設定内容を選ぶ

機能によっては操作を繰り返す

➔ 決定 を押す ➔ 終わったら、終　了 を押す

「画像全消去」の場合は、確認画面で F1（はい）を押す

設定中に着信があったときや、約90秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

項目名　最初の設定

機能名	設定内容など	設定方法（ページ）
日時設定	●現在の日付・時刻を設定する	25

項目名　呼出音の設定

□ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法（ページ）
呼出音量	**ドアホン**：**大**、**中**、**小**、**切** **室内呼**：**大**、**中**、**小** **外部入力（コール機器）**：**大**、**小**、**切** **窓センサー（報知レベル：低い）**：**小**、**切** ●ドアホン親機で鳴る呼出音の音量を選ぶ	62
呼出音	（呼出音）　**音1**、**音2**、**音3** （鳴りかた）**押すたび**（押すたびに鳴る）、**繰り返し**（鳴り続ける）、**連打防止**（いたずら防止） ●ドアホン親機で鳴る、ドアホンからの呼出音の種類を選ぶ	64

項目名 応答の設定

□ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

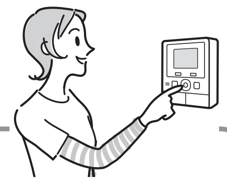
機能名	設定内容など	設定方法(ページ)
音声応答	する、 しない ● ドアホンからの呼び出しや室内呼び出しに、 通 話 を押さずに音声で応答できるようにする(☞ 26ページ)には「する」を選ぶ • 音声応答設定後も、 通 話 を押して応答できます	66 上部
ボイスチェンジ	通常、 低め ● ボイスチェンジしたときの声をさらに低くするには「低め」を選ぶ	

項目名 録画再生の設定

□ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法(ページ)
ドアホン録画数	8枚、 1枚 ● ドアホン録画1件あたりの録画枚数(☞ 36ページ)を選ぶ •「8枚」の場合、録画件数は最大50件(「1枚」では最大100件)で、「1枚」に比べて画質も粗くなります。 録画件数や画質を優先したいときは、「1枚」を選んでください。	66 上部
録画開始時間	標準(約2秒)、 遅い(約3秒) ● ドアホン着信時の自動録画で、夜間などの映像が映りにくいときは「遅い」を選ぶ	
画像全消去	すべての画像を消去 、保護画像を残して消去、 戻る ● 画像を、一斉に消去するときの方法を選ぶ	

機能設定一覧 ドアホン親機 （つづき）



設定の変えかた

F1 を押し、 で**[設定を変更]**を選ぶ ➔ 決定 を押し、 で**項目名**を選ぶ（「接続機器の設定」など）

➔ 決定 を押し、 で**機能名**を選ぶ（「外部入力」など） ➔ 決定 を押し、 で設定内容を選ぶ

機能によっては操作を繰り返す

➔ 決定 を押す ➔ 終わったら、 終了 を押す

設定中に着信があったときや、約90秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

項目名 接続機器の設定

（網掛け）のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法（ページ）
子機の名前	子機番号（1～6） **子機1～6：子機○、リビング、キッチン、子供部屋、寝室、洋室、和室、書斎** ●設置場所に応じて、子機1～6の名前を選ぶ **設定した名前は、次のときに表示されます** • ドアホン親機や子機で、室内呼び出しやドアホン通話転送の相手先を選ぶとき • ドアホン親機で、子機の着信中/通話中	68 上部
ドアホン照明自動点灯	**来客時　：する、しない** **モニター時：する、しない** ●来客時またはモニター時にドアホン側が暗い場合、自動でドアホンの照明（LEDライト）を点灯させるかどうかを選ぶ	
外部入力	**警報器、コール機器、なし** ●ドアホン親機の外部入力端子に接続する機器を選ぶ	

項目名 接続機器の設定

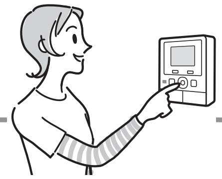
（グレー）のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名		設定内容など	設定方法（ページ）
窓センサー	エリアの名前	エリア番号（1～3） エリア1～3：エリア○、居間、洋室1、洋室2、洋室3、和室1、和室2、和室3、寝室、キッチン、廊下、階段、1階、2階、倉庫、事務所 ●設置場所に応じて、窓センサーのエリアの名前を選ぶ	68 上部
	エリアの変更	●窓センサーのエリアを変更する	56

項目名 登録／減設

機能名	設定内容など	設定方法（ページ）
登録 減設	●各機器の登録（増設）/減設をする • 子機 • 中継アンテナ • ワイヤレスアダプター機能に対応した電話/ファクス • 窓センサー	（登録/減設） 73/78 76/78 48/77 51/78

機能設定一覧 ドアホン親機 （つづき）



設定の変えかた

F1 を押し、 ◎ で［設定を変更］を選ぶ ➔ 決定 を押し、 ◎ で**項目名**を選ぶ（「その他の設定」など）

➔ 決定 を押し、 ◎ で**機能名**を選ぶ（「お知らせランプ点滅」など） ➔ 決定 を押し、 ◎ で設定内容を選ぶ

➔ 決定 を押す ➔ 終わったら、 終 了 を押す

「設定の初期化」で画像消去の確認画面が出たときは、 F1（はい）を押す

設定中に着信があったときや、約90秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

項目名 **その他の設定**

□ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法（ページ）
お知らせランプ点滅	**する**（お買い上げ時の設定）、 **しない** ●新しいお知らせや新しく録画された未確認画像があるときに、お知らせランプを点滅させるかどうかを選ぶ	
設定の初期化	**設定の初期化＋全画像を消去**、 **設定の初期化のみ**、 **戻る**（お買い上げ時の設定） ●ドアホン親機をお買い上げ時の状態に戻すとき、「戻る」以外のどちらかを選ぶ （譲渡・廃棄・返却するときは、「設定の初期化＋全画像を消去」を選んでください） **下記の項目は初期化されません** • ドアホン親機に登録した、子機、中継アンテナ、ワイヤレスアダプター機能、窓センサーの登録情報	70 上部
展示モード（販売店専用）	**通常は使わないでください** **（店頭販売時の展示用などに使うモード）** **ドアホン自動呼出なし**、 **ドアホン自動呼出あり**、 **しない**（お買い上げ時の設定）	

お好み設定

機能設定一覧（子機）

使いかたに合わせて、子機の機能を変更できます。

設定の変えかた

待ち受け画面で

［決定］（［メニュー］）を押し、［◀▶］で**［設定］メニュー**を開く ➔ ［▲▼］で**機能名**を選ぶ

（例）

ドアホン　設 定
1/2
呼出音
キー確認音

➔ ［決定］を押し、［▲▼］で設定内容を選ぶ ➔ ［決定］を押す

➔ 終わったら、［終了］を押す

設定中に着信があったときや、約60秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

［　］のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法（ページ）
呼出音	**ドアホン1**：（呼出音）［**音1**］、**音2**、**音3**、**音4** （鳴りかた）［**押すたび**］、**繰り返し**、**連打防止** ● 子機で鳴る、ドアホンからの呼出音の種類を選ぶ	65
キー確認音	［**ON**］（出す）、**OFF**（出さない） ● ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ	71 上部
ボイスチェンジ	［**通常**］、**低め** ● ドアホン通話でボイスチェンジしたときの声をさらに低くするには「低め」を選ぶ	71 上部

機能設定一覧（子 機）（つづき）

設定の変えかた

待ち受け画面で

決定（メニュー）を押し、 で[設定]メニューを開く ➔ で**機能名**を選ぶ

（例）

ドアホン 設 定
1/2
呼出音
キー確認音
ボイスチェンジ
コントラスト

➔ 決定 を押し、 で設定内容を選ぶ ➔ 決定 を押す ➔ 終わったら、終 了 を押す

●「コントラスト」のときは
決定 を押して で調整する ➔ 決定 を押す ➔ 終わったら、終 了 を押す

●「設定の初期化」のときは
決定 を押して F1（はい）を押す

設定中に着信があったときや、約60秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

［ ］のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法（ページ）
コントラスト	●子機の画面の表示が見えにくいとき、コントラスト（表示濃度）を5段階で調整する コントラスト 弱 ■ ■ □ ■ ■ 強 ↑ お買い上げ時の設定	72 上部
画面の横表示	左手用 、［右手用］ ●横画面表示にする場合（☞22ページ） 子機を左手で持ち、右に90度回転させて見るときは「左手用」 子機を右手で持ち、左に90度回転させて見るときは「右手用」を選ぶ	72 上部
子機増設	●ドアホン親機に登録する（付属の子機は登録済みです）	73
設定の初期化	●子機の設定をお買い上げの状態に戻す • 設定の初期化をしても、ドアホン親機に登録された子機の登録情報は消えません	72 上部

必要なとき

子機を増やす 増設

別売の子機(☞ 82ページ)を、付属と合わせて6台まで増やせます。

ドアホン親機に登録する

ドアホン親機に続けて、約2分以内に子機を操作してください。

● 子機の操作は VL-WD609 の例です。増設する子機の取扱説明書もお読みください。

ドアホン親機の操作

1 F1 を押し、◇ で
[設定を変更]を選ぶ

情報を見る
設定を変更

2 決定 を押し、◇ で
[登録／減設]を選ぶ

3 決定 を押し、◇ で
[登録]を選ぶ

登録／減設
登録
減設

4 決定 を押し、◇ で
[子機]を選ぶ

登録
子機
中継アンテナ

5 決定 を押し、◇ で
増設する子機番号を選ぶ

6 決定 を押す

続けて、約2分以内に子機を操作する

増設する子機の操作

7 子機の画面に「増設してください」が表示されているとき
F2 (増設)を押す

8 決定 (登録)を押す

登録完了

9 終わったら、
ドアホン親機の 終 了 を押す

お知らせ

● 減設した子機を、再度登録するときの子機の操作

決定 (メニュー)を押す ➔ ◇ で[子機増設]を選ぶ ➔ 決定 を押す ➔ 決定 (登録)を押す

必要なとき

中継アンテナを使用する（増設）

子機や窓センサーがドアホン親機から離れていたり、壁などの障害物（☞ 11、12ページ）があって、下記のような症状がある場合は、別売の中継アンテナ「KX-FKD1」を設置すると改善できることがあります。

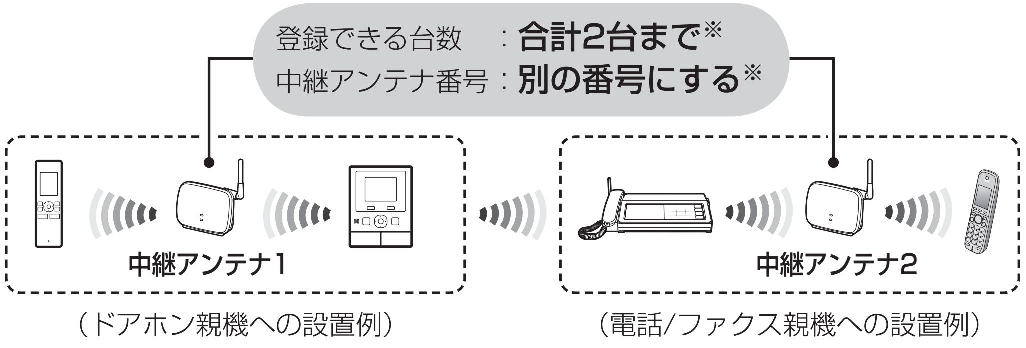
- 子機での通話が途切れたり、映像が乱れるとき
- 「圏外」で使えないとき

● **設置は2台まで。1台につき、複数の子機や窓センサーへ電波を中継できます。（☞ 75ページ「設置例」）**

● 部屋の造りや壁などにより電波の届く範囲が変わります。ドアホン親機に登録（☞ 76ページ）したあと、中継アンテナの取扱説明書に従って適切な位置に設置してください。

■ 連携した電話/ファクス側でも、中継アンテナを使うとき

ドアホン親機と電話/ファクス親機をワイヤレスアダプター機能で接続（☞ 48ページ）すると、親機同士を電波で接続します。
この場合、下記の設置例のように中継アンテナの登録が制限されます。



※3台以上登録しているときや、同じ番号になっているときは、ドアホン親機の画面表示でお知らせします。（☞ 90ページ）

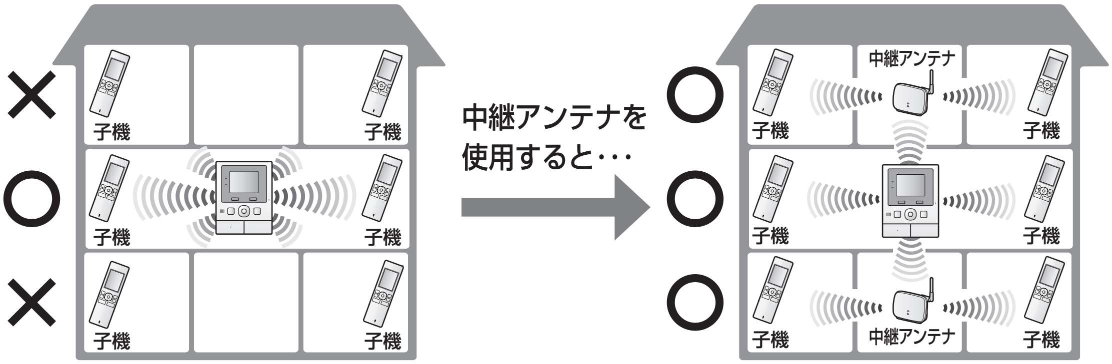
● ドアホン親機と電話/ファクス親機の間には、中継アンテナは使えません。

● 1台の中継アンテナを、ドアホン親機と電話/ファクス親機の両方に登録することはできません。

〈電波のイメージと中継アンテナの設置例〉

■ 1台ずつ単独で使う（単独接続）

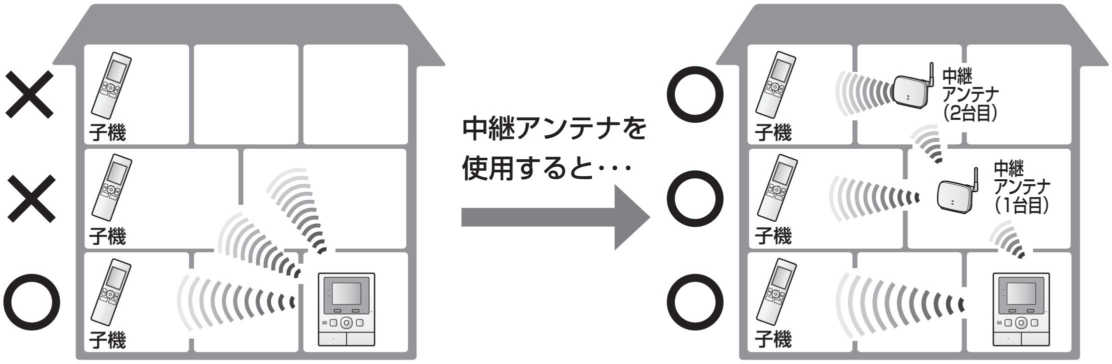
ドアホン親機の電波を別方向に伸ばします。



■ 2台を連結して使う（連結接続）

2台の中継アンテナを連結接続して、ドアホン親機の電波をより遠くまで伸ばします。

（電話/ファクスと連携している場合、電話/ファクス側には中継アンテナが使えなくなります）



中継アンテナを使用する（増設）（つづき）

ドアホン親機に登録する

ドアホン親機に続けて、約2分以内に中継アンテナを操作してください。

ドアホン親機の操作

1 F1 を押し、（上下ボタン）で
[設定を変更]を選ぶ

情報を見る
設定を変更

2 （決定）を押し、（上下ボタン）で
[登録／減設]を選ぶ

3 （決定）を押し、（上下ボタン）で
[登録]を選ぶ

4 （決定）を押し、（上下ボタン）で
[中継アンテナ]を選ぶ

5 （決定）を押し、（上下ボタン）で
増設する中継アンテナ番号を選ぶ

6

1台目を増設する場合

（決定）を押し、手順7へ

2台目を増設する場合

（決定）を押し、（上下ボタン）で
使いかた（☞ 75ページ）に
応じた接続方法を選ぶ

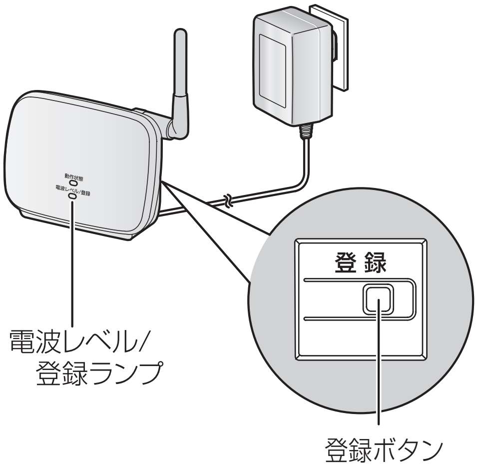
中継アンテナ登録
単独で接続
連結で接続

続けて、約2分以内に中継アンテナを操作する

増設する中継アンテナの操作

7 電源を入れた状態で、
登録ボタンを約3秒間押す

● 電波レベル/登録ランプが緑点滅する



● 登録が完了すると、ランプが点灯に変わる

ランプの色は、電波状態によって緑/オレンジ/赤になります。
（☞ 中継アンテナの取扱説明書）

8 終わったら、
ドアホン親機の 終了 を押す

お知らせ

● 設置のしかたなど、詳しくは中継アンテナの取扱説明書をお読みください。
● 離れなど距離が遠い場合には、中継アンテナを使用しても、通話の途切れや映像の乱れを改善できないことがあります。

必要なとき

使わなくなった機器を減設する

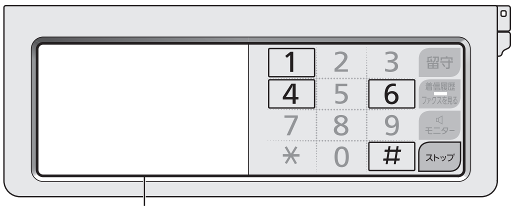
電話/ファクスの減設（ワイヤレスアダプター機能解除）

電話/ファクス親機に続けて、ドアホン親機を操作してください。

● 電話/ファクス親機の操作はKX-PD701の例です。その他の機種の場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。

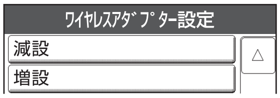
電話/ファクス親機の操作

（KX-PD701）



タッチパネル（タッチして操作します）

1 機 能 をタッチしたあと、＃ 1 6 4 をタッチする

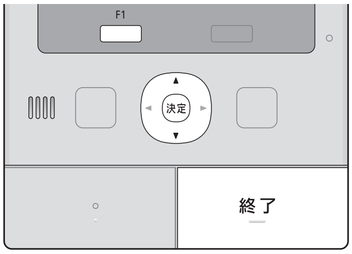


2 減設 をタッチする

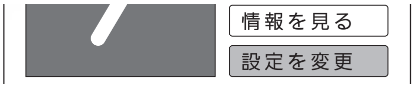
3 は い をタッチする

4 ｽﾄｯﾌﾟ をタッチする

ドアホン親機の操作



5 F1 を押し、（上下ボタン）で［設定を変更］を選ぶ



6 決定 を押し、（上下ボタン）で［登録／減設］を選ぶ

7 決定 を押し、（上下ボタン）で［減設］を選ぶ

8 決定 を押し、（上下ボタン）で［ワイヤレスアダプター機能］を選ぶ

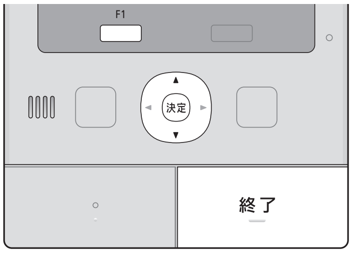
9 決定 を押し、F1（はい）を押す

10 終わったら、終 了 を押す

使わなくなった機器を減設する（つづき）

子機・中継アンテナ・窓センサーの減設

ドアホン親機で下記の操作をしてください。



1 F1 を押し、 で
[設定を変更]を選ぶ

情報を見る
設定を変更

2 決定 を押し、 で
[登録／減設]を選ぶ

3 決定 を押し、 で
[減設]を選ぶ

登録／減設
登録
減設

4 決定 を押し、 で
減設する機器の種類を選ぶ

減設
子機減設
中継アンテナ減設
ワイヤレスアダプター機能
窓センサー減設

5 決定 を押し、 で
機器番号を選ぶ
（例：子機減設の場合）

子機減設
子機 1
子機 2

● **中継アンテナの減設について**
2台を連結接続していたときは、遠い方からしか減設できません

6 決定 を押し、 F1 (はい)を押す

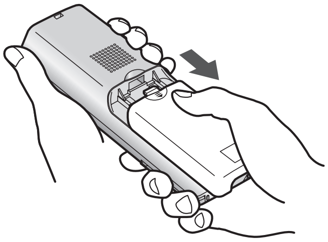
7 終わったら、 終 了 を押す

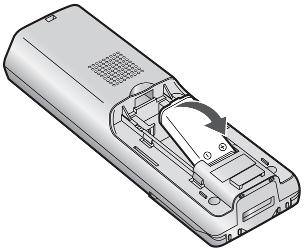
お願い ● 誤動作防止のため、減設した子機の電池パックは外してください。

必要なとき

子機の電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。
約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示( )が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。





1 電池カバーを開ける

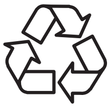
2 古い電池パックを外す

3 新しい電池パックを入れて約10時間充電する(☞ 23ページ)

お願い

● 別売品「KX-FAN55」をお使いください。(☞ 82ページ)
➔仕様:ニッケル水素電池、DC 2.4 V、650 mAh

古い電池パックはリサイクルに…



Ni-MH

● この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
● ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
● 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープをはるかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
● リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
- 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
- 一般社団法人JBRC および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人 JBRC のホームページ
http://www.jbrc.com

● **リサイクル時のお願い**
- 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
- 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
- 電池パックを分解しないでください。

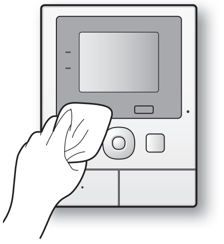
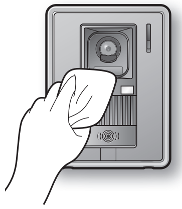
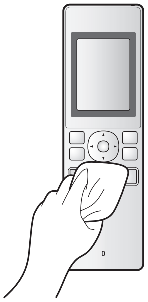
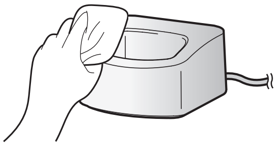
必要なとき

お手入れ

お手入れするときは

柔らかい布で、からぶきする

● 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってふいてください。

■ 電源プラグや充電台をふくとき

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

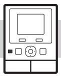
■ 子機(本体)をふくとき

誤操作防止のため、電池パックを抜いてください。

お願い

● お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の原因になります)

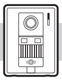
仕　様



ドアホン親機(モニター親機)

電　源	AC 100 V (50 Hz／60 Hz)
消費電力	待ち受け時：約1.2 W 動作時　　：約9 W
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約186 × 143 × 27.8 (突起部除く)
質　量	約485 g
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～+40 ℃ 湿度　　：90 %以下
画面表示	3.5型TFT カラー液晶ディスプレイ
通話方式	音声交互自動切替方式
取付方法	露出壁掛け(壁掛け金具付属)
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
A接点出力※1	定格負荷： AC、DC 24 V／0.3 A以下 最小適用負荷： DC 5 V／1 mA
外部入力	入力方式：無電圧メイク接点 検出確定時間：0.1秒以上 接点抵抗値： • メイク時　：500 Ω以下 • ブレイク時：15 kΩ以上 端子間短絡電流：5 mA以下 端子間開放電圧：DC 7 V以下

※1 次の場合に出力されます。
- ドアホンから呼び出しがあったとき(☞ 26ページ)
- 警報器(火災・地震)の反応やコール機器からの呼び出しがあったとき(☞ 58ページ)
- 窓センサー(報知レベル「高い」)が反応したとき(☞ 54ページ)



ドアホン（カメラ玄関子機）

電　源	ドアホン親機より供給
外形寸法（mm）（高さ×幅×奥行）	約131 × 99 × 36.5（突起部除く）
質　量	約200 g
使用環境条件	周囲温度：-10 ℃～+50 ℃ 湿度　　：90 % 以下
取付方法	露出型： JIS1 個用スイッチボックス（カバー付き）適合
外観材質	難燃樹脂
最低被写体照度	1ルクス（カメラから約50 cm以内）
照明方法	LEDライト（照明用ランプ）、赤外線LED
防水性	IPX3※2 （旧JIS C 0920 保護等級3「防雨構造」）

※2 鉛直から両側に60°までの角度で噴霧した水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

※3 充電完了の状態で、使用環境温度が20 ℃のとき

※4 使用環境温度が20 ℃、電源電圧がAC 100 Vのときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

子　機（ワイヤレスモニター子機）

■本 体

電　源	専用ニッケル水素電池 （品番：KX-FAN55） （DC 2.4 V）（650 mAh）
外形寸法（mm）（高さ×幅×奥行）	約173 × 52 × 30（突起部除く）
質　量	約160 g（電池パック含む）
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～+40 ℃ 湿度　　：90 %以下
画面表示	2.2型TFT カラー液晶ディスプレイ
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
通話方式	音声交互自動切替方式
使用時間※3	連続使用時間：約2時間 待ち受け時間：約100時間
充電時間※4	約10時間
使用可能距離	約100 m/親機との見通し距離

■充 電 台

電　源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	待ち受け時：約0.25 W （子機を充電台から外しているとき） 充電時　　：約0.65 W
外形寸法（mm）（高さ×幅×奥行）	約43 × 81 × 76（突起部除く）
質　量	約166 g
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～+40 ℃ 湿度　　：90 %以下

別売品・連携できる機器一覧

記載した情報は2012年2月現在のものです。内容は追加・変更になる場合があります。

別売品（価格、ご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください）

■増設用の子機

製品名		品番
ワイヤレスモニター子機	ドアホン/電話両用	VL-WD608
	ドアホン専用	VL-WD609※1

※1　付属の子機と同じ仕様です。

■その他

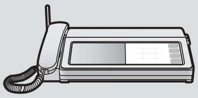
製品名	品番
ワイヤレスモニター子機用電池パック	KX-FAN55※2
中継アンテナ	KX-FKD1

※2　お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。

連携できる機器一覧

■電話/ファクス、窓センサー

(パナソニック製品)

機器名	品番など
電話/ファクス 	〈ワイヤレスアダプター機能（内蔵）対応機種〉 電話機　：VE-GD21、VE-GD51、VE-GDS01　シリーズ ファクス：KX-PD301、KX-PD701　シリーズ ●連携方法などは（☞ 47ページ） **パナソニック製のドアホンアダプター「VE-DA10-H（VE-DA10）」での接続はできません。**
窓センサー 	1個用：KX-FSD10 2個用：KX-FSD10W ●連携方法などは（☞ 50ページ）

■光るチャイム/メロディサイン/回転灯〈いずれか1台のみ〉

●連携方法などは（☞ 57ページ）

機器名		品番など
光るチャイム	パナソニック(株)製	EC170(P)
メロディサイン※3	パナソニック(株)製	乾電池式　：EC5227W(P)、EC5117WKP、EC5347 AC100 V式：EC710K、EC721K、EC730W
回転灯	(株)パトライト製	KJS-110、KJSB-110、KES-110

※3 EC5347、EC730Wはオートストップ機能付きです。
（オートストップ機能がない場合、30秒間チャイムが鳴動します）

連携できる機器一覧(つづき)

■火災警報器/地震警報器/コール機器〈いずれか**1**種類のみ〉

●連携方法などは(☞ 58ページ)

<table>
<tr><th colspan="3">機 器 名</th><th>品 番 な ど</th></tr>
<tr><td rowspan="3">火災警報器</td><td rowspan="2">単独型
住宅用
火災警報器※4
(移報接点付き)</td><td>パナソニック(株)製</td><td>けむり当番：SH28413、SH28453K、SH38453
ねつ当番　：SH28113、SH28153K、SH38153</td></tr>
<tr><td>能美防災(株)製</td><td>煙検知式　：FSKJ219-S
熱検知式　：FSLJ009-S</td></tr>
<tr><td>移報接点
アダプタ※5</td><td>パナソニック(株)製</td><td>連動型用　　　　　：SH2890
ワイヤレス連動型用：SH3290</td></tr>
<tr><td colspan="2">地震警報器
(緊急地震速報受信装置 デジタルなまず)</td><td>(株)3Soft ジャパン製</td><td>SH200-J</td></tr>
<tr><td colspan="2">コール機器
(コール用押釦)</td><td>パナソニック(株)製</td><td>WS65771、WS65311</td></tr>
</table>

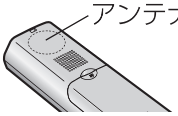
※4 単独型の火災警報器は並列接続できます。(**15台まで**)
※5 連動型の火災警報器を接続するためのアダプタです。

ドアホン親機 ― 移報接点アダプタ ― 連動型の火災警報器(**14**台まで)

接続できる機種は、移報接点アダプタの説明書でご確認ください。

困ったとき

	こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
画面表示(ドアホン映像)	被写体が 白黒(または青紫)っぽく 映ったり、 背景が緑っぽく映る	●夜間など、ドアホンの周囲が暗いときに、ドアホンの照明(LEDライト)が消灯していると、被写体が白黒(または青紫)っぽく映ります。 ➔ 夜間など、暗いときはドアホンの照明(LEDライト)を点灯させてください。 ●外灯などで明るいところや白い壁は、緑っぽく映ります。(故障ではありません)	28 68
	夜間の映像が暗く 顔が識別できない	●「ドアホン照明自動点灯」の設定が「しない」になっていませんか? ➔ 設定を「する」にしてください。 ●ドアホンの照明(LEDライト)点灯時でも、カメラレンズの向きによっては、ライトが届かず顔の識別がしにくくなります。 ➔ 補助灯などの設置をお勧めします。	68 –
	人の顔が暗く映る	●ドアホンを逆光になる位置に設置していると、来客の顔が暗く映り、識別しにくくなります。 ➔ 映像表示中に、逆光補正をしてください。	28
	映像がはっきりしない ・焦点が合わない	●ドアホンのレンズカバーが汚れていませんか? ➔ 柔らかい乾いた布でふいてください。 ●ドアホンのレンズカバーが結露していませんか? ➔ 周囲の温度が常温に戻れば回復します。	80 –
	映像全体が白っぽい、 または黒っぽい	●明るさの設定は適切ですか? ➔ 映像表示中に、明るさを調節してください。	28
	映像が白っぽい、 または 白い線や輪が表示される	●ドアホンのカメラレンズに太陽光などの強い光が当たると、見えにくくなる場合があります。 (故障ではありません) ➔ 直接、太陽光が当たらない位置に設置してください。また、ドアホン全体の向きを変えることにより症状が軽減される場合があります。	–
	画面の背景に、 小さい黒点がある	●太陽が映り込んでいませんか? ➔ 太陽が映ると、太陽の中心部が黒点に見えることがありますが、故障ではありません。	–
	画面全体がちらつく	●ドアホンの近くに、蛍光灯など交流電灯の照明がありませんか? ➔ 周囲が暗くなってくると、照明によって画面がちらつくこと(フリッカー現象)があります。 (故障ではありません)	–

	こんなとき(症状など)	原 因 と 対 応	ページ
画面表示(ドアホン映像/その他)	子機でドアホンの 映像が乱れる、 または 映像の更新が遅い (約5秒以上かかる)	●子機背面のアンテナ部(内蔵)を手でおおっていませんか? ➔ アンテナ部から手を離してください。 ●子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか? ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。	18 11 12
	録画された画像の画質が粗い	●8枚録画の場合、1枚録画に比べて画質が粗くなります。 ➔ 画質を優先したいときは、ドアホン親機で、「ドアホン録画数」の設定を「1枚」にしてください。	67
	夜間に録画された ドアホン画像が暗い	●夜間などは、ドアホンの画像表示に時間がかかるため、画像が表示される前に自動録画してしまうことがあります。 ➔ ドアホン親機で、「録画開始時間」の設定を「遅い」にしてください。	67
ドアホン通話/室内通話	通話が途切れる または、 ほとんど聞こえない	●自分の周り、または通話相手の周りで、車や電車などが通る音、ペットの鳴き声、テレビの音、子供の泣き声など、大きい音がしていませんか? ➔ 周りの音が大きいと、通話が途切れることがあります。プレストーク通話に切り替えると、話しやすくなります。 ●子機との通話の場合 • 子機背面のアンテナ部(内蔵)を手でおおっていませんか? ➔ アンテナ部から手を離してください。  • 子機が、ドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか? ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。 移動できないときは、別売の中継アンテナを設置すると改善できることがあります。	27 — 11 12 74
	雑音(ハウリング)が 聞こえて通話できない	●通話中の相手との距離が近すぎると、雑音(ハウリング)が聞こえます。 ➔ 少し離れた場所で通話してください。	—

困ったとき（つづき）

こんなとき（症状など）		原因と対応	ページ
ドアホン通話／室内通話	相手に、こちらの声がまったく聞こえない （こちらには相手の音声が聞こえる）	●プレストーク通話になっていませんか？ （ドアホン親機は プレストーク中 、子機は Pトーク を表示） ➔ プレストーク通話では、通話ボタンを押している間だけ、相手にこちらの声が聞こえます。	27
	音声応答がうまくいかない	●応答の声が小さかったり、「はーい」などの声を長く（約１秒以上）伸ばしすぎると、うまく応答できません。 ➔「ピッ」と鳴るまで、声の大きさや長さを変えて応答してみてください。	26
呼出音	ドアホンからの呼出音が鳴らない	●呼出音量が「切」になっていませんか？ ➔ 呼出音量「切」を解除してください。 ●子機の電池が切れていませんか？ ➔ 充電してください。	62 23
子機（充電）	が点滅し、「ピッピッ」と鳴る	●電池がなくなりかけています。 ➔ すぐに充電してください。	23
	充電台に置いても充電ランプが点灯しない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか？ ➔ しっかり取り付けてください。 ●充電台に正しく置いていますか？ ➔ 正しく置いてください。（充電ランプが赤点灯します） ●電池パックが新品、または電池が切れていませんか？ ➔ 数分間、充電台に置いたままにしてください。	23 23 23
	約10時間充電しても、充電ランプが消灯しない	●途中で子機を使用すると、充電時間が長くなります。 ●使用環境温度が20 ℃より低いときや、電源電圧がAC100 Vより低いときは、充電時間が長くなります。 ●ドアホン親機の電源が入っていないときや、子機に「 」と表示されているときは、充電時間が長くなります。 ➔ ドアホン親機の電源が入っていることを確認し、子機の電波表示が「 」になるまでドアホン親機に近づけて充電してください。	－ － 23

	こんなとき（症状など）	原因と対応	ページ
子機（充電）	充電しても2、3回 使うと が点滅する	●電池パックの寿命です。 ➔ 交換してください。	79
	子機、充電台が温かい	●異常ではありません。 （夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります） ➔ 非常に熱いときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
電話／ファクスとの連携	ワイヤレスアダプター機能で接続した電話／ファクスで • ドアホンの呼出音が鳴らない • ドアホン通話が途切れる	●ワイヤレスアダプターの設定（増設）は完了していますか？ ➔ 設定を完了してください。 ●ドアホン親機と電話/ファクス親機の間が離れすぎている、または間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機で電波状態を確認し、電波の強い場所に電話/ファクス親機を設置し直してください。 別売の中継アンテナで、親機同士の電波の中継はできません。 ●上記の操作を行っても改善されないときは、ドアホン親機のリセットスイッチ（☞ 15ページ）を先端の細いもので押してください。（ドアホン親機に録画された画像、登録した設定内容などは消えません）	48 60 61
警報器（火災・地震）やコール機器との連携	警報器の反応やコール機器の呼び出しがドアホン親機や子機に通知されない • 通知音が鳴らない • 通知画面が出ない	●ドアホン親機の「外部入力」の設定が「なし」になっていませんか? ➔ ドアホン親機で、「外部入力」の設定を確認してください。 ●配線に異常がある可能性があります。 ➔ お買い上げの販売店にご相談ください。	68 –
	地震警報器（デジタルなまず）が反応しているのに、ドアホン親機や子機では、通知音や通知画面がすぐに（約5秒間で）終了してしまう	●デジタルなまず（SH200-J）の外部接続端子は2ポートあり、接続するポートによってドアホン親機と子機への通知時間が変わります。 ➔ 詳しくはデジタルなまずの説明書をお読みください。	–

困ったとき（つづき）

	こんなとき（症状など）	原因と対応	ページ
その他	• 画面に「展示モード」と表示されている • 呼出音が定期的に鳴る • 通話ができない	● ドアホン親機の機能設定で「展示モード（販売店専用）」が設定されています。 ➔ 機能設定の「その他の設定」の中にある「展示モード（販売店専用）」の設定を「しない」にしてください。	70
	停電のとき使えますか？	● 使えません。ドアホン親機は、日時が初期値に戻ることがあります。 ➔ 戻ったときは、日時を設定し直してください。	25
	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 直らないときは、下記の操作を行ってください。 （リセット） 〈ドアホン親機〉底面にあるリセットスイッチを先端の細いもので押してください。 （録画された画像、登録した設定内容などは消えません） 〈子機〉電池パックを入れ直してください。 • 登録した設定内容などは消えません。	15 –
	ドアホン親機が動作しない • 映像が映らない • 呼出音が鳴らない • 音声が出ない	● 電源プラグがコンセントから外れている、または外れかけていませんか？ ➔ 電源プラグを一度外してから、しっかりとコンセントに差し込んでください。 それでも直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 ● 電源直結工事をして、ご使用のとき ➔ お買い上げの販売店にご相談ください。	– –
	下記の場合に、子機にだけ通知がこない • 窓センサーが反応したとき • 警報器（火災・地震）やコール機器が反応したとき	● 子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。 ● 子機の電池が切れていませんか？ ➔ 充電してください。	11 12 23

こんな表示が出たら ドアホン親機

	表示	原因と対応	ページ
使い始めや機器登録のとき	時計を設定してください 【決定】ボタンを押すと 時計を設定できます	●日時が設定されていません。 または、停電などにより、設定した日時が消えています。 ➔ 設定してください。	25
	登録できません	●ワイヤレスアダプター機能で電話/ファクスを登録時、または窓センサー/子機/中継アンテナを登録時、指定時間内に登録操作が完了しなかったため、登録に失敗しました。 ➔ 登録する機器の電源や接続を確認して、最初からやり直してください。	48 51 73 76
窓センサー関連	■ くらしモード切り替え時 閉じていないｾﾝｻｰがありました。 センサー情報を確認してください。 了解 ■ お知らせ画面 報知レベル「高い」または「低い」に設定時、閉じていないセンサーがありました。 センサー情報を確認するには 【決定】ボタンを押してください。	●くらしモードの切り替え（☞ 44ページ）で窓センサーの報知レベルが「OFF」以外になったとき、 • 開いている窓がある • 電池切れ • 圏外 のいずれかの理由で報知できない窓センサーがあると、表示されます。 ➔ 画面表示に従って[センサー情報]画面を表示し、詳細を確認してください。	52
その他	■ お知らせ画面 警報器の反応が継続しています。 確認してください。 ｺｰﾙ機器の入力が継続しています。 確認してください。	●接続した警報器（火災・地震）やコール機器側で反応や呼び出しが続いていませんか？ ➔ 警報器やコール機器を確認してください。 ●警報器（火災・地震）やコール機器側で反応や呼び出しが続いていない場合は、配線に異常がある可能性があります。 ➔ お買い上げの販売店にご相談ください。	– –

こんな表示が出たら ドアホン親機（つづき）

	表示	原因と対応	ページ
その他	番号は、「1」「2」「1, 2」の いずれかを表示 中継アンテナ 1 の登録が 電話とドアホンで重複しています。 重複を解消するため 中継アンテナを減設するには 【決定】ボタンを押してください。	●中継アンテナの登録で次のことが考えられます。 • ドアホン親機と電話/ファクス親機に別々に登録している2台の中継アンテナが、同じ番号になっている ➔ 同じ番号では使えません。ドアホン親機からいったん中継アンテナを減設し（☞ 下記）、別の番号で登録し直してください。	–
		• ドアホン親機と電話/ファクス親機に、合計3台以上の中継アンテナが登録されている ➔ 合計で2台までしか使えません。2台以下になるよう、ドアホン親機または電話/ファクス親機から減設してください。 （ドアホン親機からの減設は☞ 下記）	–
		〈ドアホン親機からの減設のしかた〉 ①左の画面で［決定］を押す ②［▲▼］で減設する中継アンテナを選び、［決定］を押す ③F1（はい）を押す	
	■ お知らせ画面 ワイヤレスアダプターが圏外です。 電話／ファクスを探すには 電話／ファクスの電源を確認して 【決定】ボタンを押してください。 ■ 情報表示画面 ワイヤレスアダプター 圏外 探す	●電話/ファクス親機から電波が届いていないため、電話/ファクスでのドアホン通話ができません。 ➔ 下記の操作を行ってください。 ①電源が入っていることを確認する ②「お知らせ画面」表示中に［決定］を押す または、「情報表示画面」表示中に［▲▼］で[探す]を選び、［決定］を押す (電話/ファクス親機の電波を探します) ③上記の操作を行っても「圏外」になるときは、電話/ファクス親機の設置場所に問題がある場合があります。 47ページを参照のうえ、電波の強い場所に電話/ファクス親機を設置し直してください。	–

困った
とき

こんな表示が出たら（子機）

表示	原因と対応	ページ
ドアホン親機に 接続できません	● 子機がドアホン親機から離れすぎている、 またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。	11 12
登録失敗	● 親機への登録が完了していません。登録する親機に子機を近づけ、登録操作をやり直してください。	73
◆閉じていない ｾﾝｻｰがありました 窓ｾﾝｻｰ情報画面で 確認してください	● くらしモードの切り替え（☞ 44ページ）で 窓センサーの報知レベルが「OFF」以外になったとき、 • 開いている窓がある • 電池切れ • 圏外 のいずれかの理由で報知できないセンサーがあると表示されます。 ➔ 内容を確認して F2（了解）を押したあと、 ［ドアホン］メニューの［窓センサー情報］で詳細を確認してください。	53

保証とアフターサービス　よくお読みください

ご相談の前に

① 84〜91ページの「困ったとき」「こんな表示が出たら」をご確認ください。
② ホームページの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。
http://panasonic.jp/com/support/tvdfon

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話　（　　　）　　－

お買い上げ日　　　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン	テレビドアホン
品　番	VL-SWD300KL	VL-SVD300KL
故障の状況	できるだけ具体的に	

● **保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、VL-SWD300KLに付属の電池パックは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間　7年

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時〜20時

電話　フリーダイヤル（携帯・PHS OK）　**0120-878-365**（パナは365日）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「230＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合　**06-6907-1187**　■FAX フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan　**Tokyo** (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話　フリーダイヤル（携帯・PHS OK）　**0120-878-554**（パナはイイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お願い

● 停電などの外部要因により、録画、通話などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
● 修理を依頼する前に、13ページの「個人情報について」を必ずお読みください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

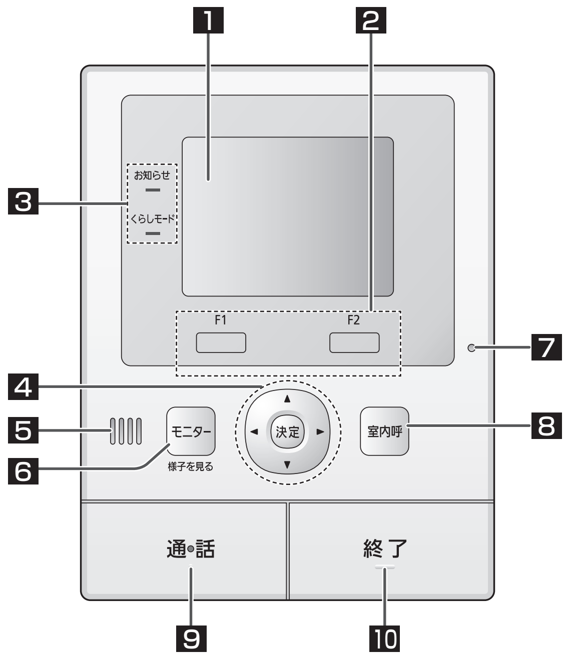
0513

Quick Reference Guide

Main Monitor Station / Door Station

Parts Descriptions

Main Monitor Station



1. Display
2. Function button
3. お知らせ Notification indicator
   - Flashes when there are unviewed images.

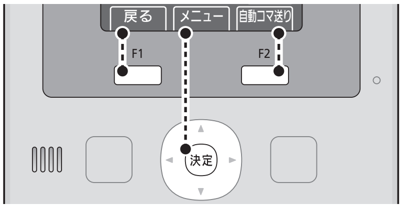
   くらしモード Living mode (Home, Out) indicator
4. Navigator button

   決定 Set button
5. Speaker
6. Monitor button
7. Microphone
8. Intercom button
9. Talk button & indicator
10. OFF button

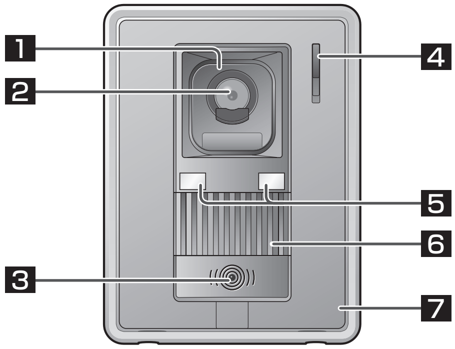
Using 決定, F1 or F2

Press 決定, F1 or F2 to select the feature shown directly above it on the display.

(Example)



Door Station



1. Lens cover
2. Camera lens
3. Call button & indicator
4. Microphone
5. LED lights
6. Speaker
7. Panel

● The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

■ To answer a door call

When the ringer tone is heard and the display turns on, press 通 話 (9).

■ To monitor outside image

Press モニター (6).
(To talk to the visitor, press 通 話 .)

■ To record a displayed image manually

Press F1 (録画) (2) while monitoring an outside image.

■ To play back recorded images

Press F1 . ➔ Select［録画一覧］using (4) and press 決定 (4). ➔ Select the desired day using and press 決定 . ➔ Press 決定 (再生) again, then play back the images using F2 (自動コマ送り) (2) or .

■ To call the sub monitor station

Press 室内呼 (8). ➔ Speak to the other party. ➔ After the other party answers, start talking.

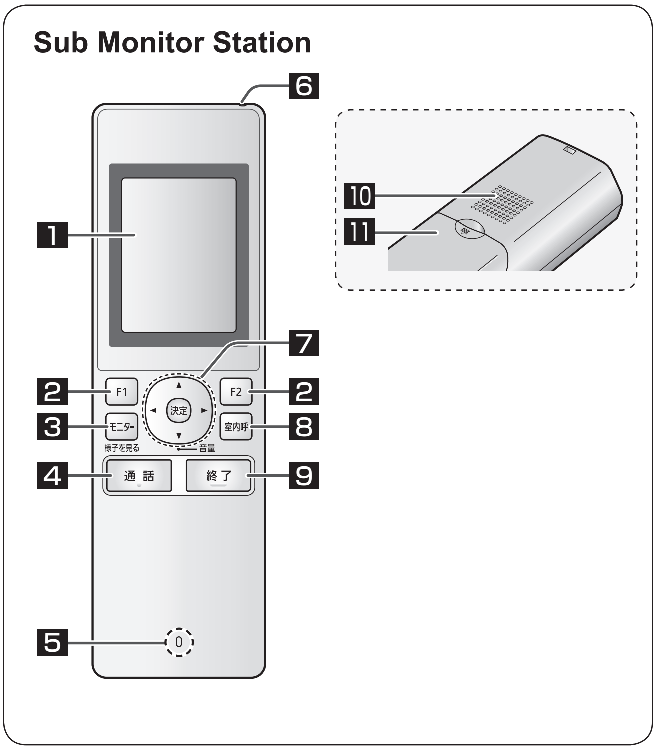
● When more than one optional sub monitor station is registered

Press 室内呼 . ➔ Select the desired sub monitor station using , and press 決定 .
➔ Speak to the other party. ➔ After the other party answers, start talking.

Quick Reference Guide

Sub Monitor Station

Parts Descriptions

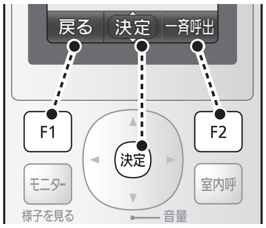


1 Display
2 Function button
3 Monitor button & indicator
4 Talk button & indicator (Doorphone)
5 Microphone
6 Charge lamp
7 Navigator button
  決定 Set button
8 Intercom button
9 OFF button
10 Speaker
11 Battery cover

■ Using 決定, F1 or F2

Press 決定, F1 or F2 to select the feature shown directly above it on the display.

(Example)



● The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

■ To answer a door call

When the ringer tone is heard and the display turns on, press [通 話] (4) .

■ To monitor outside images

Press [モニター] (3).

(To talk to the visitor, press [通 話] .)

■ To record a displayed image manually

Press (決定) ([メニュー]) (7) while monitoring an outside image. ➔ Select [録画] using (7), and press (決定).

■ To play back recorded images

Press [F1] ([録画一覧]) (2). ➔ Select the desired day using and press (決定).

➔ Press (決定) again, then play back the images using .

■ To call the main monitor station

Press [室内呼] (8). ➔ Speak to the other party.

➔ After the other party answers, start talking.

● When more than one optional sub monitor station is registered

After pressing [室内呼], select [親機] using and press (決定).

■ To call another sub monitor station

Press [室内呼]. ➔ Select the desired sub monitor station using , and press (決定).

➔ Speak to the other party. ➔ After the other party answers, start talking.

さくいん

数字・アルファベット

LED ライト(照明用)............ 14
Quick Reference Guide .... 94 ～ 97

あ 行

明るさ設定 29, 39
アンテナ部 18
位置表示ランプ..................... 14
移報接点アダプタ................. 83
液晶ディスプレイ........... 15, 18
お知らせ画面................. 25, 60
お知らせランプ..................... 15
●ランプの点滅設定 70
お手入れ 80
音声応答 26, 67
音量を変える
●受話音量......................... 29
●送話音量......................... 29
●呼出音量 29, 62, 63

か 行

外出モード 43
回転灯 57, 82
火災警報器 58, 83
画像(録画)
●自動更新......................... 36
●再生 .... 38 ～ 41
●保護／保護解除 42
●消去 42
画像全消去 67
壁掛け(充電台)..................... 24
画面の横表示................. 22, 72
キー確認音 71
逆光補正 29
くらしモード............. 43 ～ 46
減設
●電話／ファクス(ワイヤレスアダプター機能) 77
●子機／中継アンテナ／窓センサー........................ 78
子機増設 72, 73
子機の名前設定..................... 68
コール機器 58, 83
コントラスト......................... 72

さ 行

再起動
●ドアホン親機 → リセット 15
再生(画像) .... 38 ～ 41
在宅モード 43
地震警報器 58, 83
室内呼
●ドアホン通話の転送 30, 31
●室内通話................. 34, 35
自動録画 36
充電 23
充電台 18
充電ランプ 18
修理ご相談窓口..................... 92
手動録画 37
受話音量 29
仕様 80
消去(画像)
●1 件消去........................ 42
●全消去............................ 67
情報表示画面......................... 60
照明設定
●ドアホン照明の手動 ON/OFF 29
●ドアホン照明の自動点灯設定 68
スピーカー 14, 15, 18
スピーカーホン..................... 27
設定の初期化
●ドアホン親機................. 70
●子機 72
センサー検知(センサー反応)
●窓センサー..................... 54
センサー情報................ 52, 53
増設(登録) →「登録」を参照
送話音量 29
送話口(マイク) 18

た 行

ただいまコール..................... 14
中継アンテナ................. 74, 82
通話転送(ドアホン通話) 30, 31
通話ランプ 15
電池カバー 18
電池残量 20
電池パック(充電) 23
電池パック(交換) 79
電波状態表示................. 20, 61
電話／ファクスとの連携 .... 47 ～ 49
●対応機種......................... 82
●減設するとき(ワイヤレスアダプター機能) 77
ドアホン(カメラ玄関子機) 14
ドアホン親機(モニター親機).... 15
ドアホン室内呼............. 34, 35
ドアホンモニター.......... 32, 33
登録(増設)
●電話／ファクス(ワイヤレスアダプター機能) 48, 49
●窓センサー..................... 51
●子機 73
●中継アンテナ 76
時計 25
トップメニュー..................... 17

な 行

日時設定 25

は 行

光るチャイム................. 57, 82
ファクスとの連携 → 「電話／ファクスとの連携」を参照
プレストーク通話................. 27
別売品 82
ボイスチェンジ 29, 67, 71
保護／保護解除..................... 42
保証とアフターサービス 92

ま 行

マイク 14, 15, 18
窓センサーとの連携.... 50 ～ 56
●対応機種......................... 82
●減設するとき 78
マルチファンクションキー 16, 19
水抜き穴 14
メロディサイン............. 57, 82
モニター(様子を見る)...... 32, 33

や 行

横画面表示 22, 72
呼出音（種類を変える）.. 64, 65
呼出音量 29, 62, 63

ら 行

リセット（スイッチ）...... 15, 88
レンズカバー......................... 14
録画
●自動録画......................... 36
●手動録画......................... 37
●録画の自動更新 36

わ 行

ワイヤレスアダプター機能
.... 47 ～ 49

機能設定の機能名から探す

機能設定の機能名をまとめて記載しています。

ドアホン親機の機能設定

【最初の設定】
日時設定..................... 25, 66
【呼出音の設定】
呼出音量..................... 62, 66
呼出音......................... 64, 66
【応答の設定】
音声応答............................ 67
ボイスチェンジ 67
【録画再生の設定】
ドアホン録画数 67
録画開始時間 67
画像全消去......................... 67
【接続機器の設定】
子機の名前......................... 68
ドアホン照明自動点灯 68
外部入力............................. 68
窓センサー
●エリアの名前 69
●エリアの変更 56, 69
【登録／減設】
登録 69
減設 69
【その他の設定】
お知らせランプ点滅 70
設定の初期化..................... 70
展示モード（販売店専用）... 70

子機の機能設定

呼出音......................... 65, 71
キー確認音......................... 71
ボイスチェンジ 71
コントラスト 72
画面の横表示..................... 72
子機増設..................... 72, 73
設定の初期化..................... 72

さくいん

別売品については
82ページをご覧ください。

会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をしてください

PC **http://club.panasonic.jp/** 携帯

※このサービスは WEB 限定のサービスです。

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan. Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

本機（VL-V522L 除く）は、外国為替及び外国貿易法に定める規制対象貨物（または技術）に該当します。本機（VL-V522L 除く）を日本国外へ輸出する（技術の提供を含む）場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをおとりください。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
携帯・PHS OK
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「230＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan **Tokyo** (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-878-554**（パナは イイヨ）
携帯・PHS OK
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検　長年ご使用の ワイヤレスモニター付テレビドアホン テレビドアホン の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、
電源プラグを抜いて、
必ず販売店に点検を
ご相談ください。

本機の製品情報をホームページで見ることができます。
http://panasonic.jp/door/

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒 812-8531　福岡市博多区美野島四丁目 1 番 62 号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2011

SWD300KL

Printed in Vietnam

PNQX5065XA DD1011MT2024

Panasonic®　ワイヤレスモニター付テレビドアホン／テレビドアホン　取扱説明書